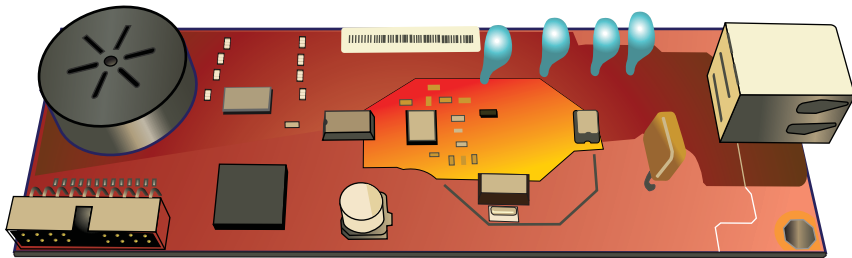




ANALOG FAX ACCESSORY 500

Send Fax ドライバ ガイド





HP Analog Fax Accessory 500

Send Fax ドライバガイド

著作権およびライセンス

© 2013 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 4/2013

パーツ番号: CC487-91241

商標について

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

本書に記載の製品名はすべて、各社の商標である可能性があります。

国/地域の現地法によって、指定の国/地域以外での本製品の使用が禁止されている場合があります。未承認の通信機器 (ファックス装置) を公衆電話回線網に接続することは、ほとんどの国/地域の法律で固く禁止されています。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR® は米国登録商標です。

目次

1 セットアップ	1
はじめに	2
システム要件	3
オペレーティング システム	3
ディスプレイ	3
ハードウェア	3
ネットワーク	3
MFP Send Fax ドライバのインストール	4
MFP Send Fax ドライバが MFP によってサポートされているかどうかの確認	4
MFP ファームウェアのアップグレードとドライバのダウンロード	4
MFP 電子メール機能が設定されていることの確認 (オプション)	6
請求書コード機能の設定 (オプション)	6
ドライバのインストール	7
Windows XP でのドライバのインストール	7
Windows Vista でのドライバのインストール	20
HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール	29
2 ファックス送信	31
ファックスを 1 人の受信者に送信する	32
ファックスを複数の受信者に送信する	36
電話帳を使用したファックスの送信	40
ファックス ジョブのキャンセル	44
ファックス番号への特殊文字の挿入	45
電話帳の編集	46
電話帳への名前の追加	46
電話帳へのグループの追加	48
電話帳からの名前の削除	48
電話帳の名前の編集	51
カンマ区切り値 (CSV) 形式のファイルへの電話帳のエントリのエクスポート	55
CSV 形式のファイルからの電話帳のエントリのインポート	56

音声電話と再試行	58
ファックス コール レポート	58
ファックス使用状況ログ	58
T.30 レポート	58
3 設定	59
送信者情報の設定	60
ファックス品質の設定	62
通知設定	64
送付状情報の設定	66
プレビュー設定	68
ファックス ドライバのプリンタ設定	69
請求書コードの設定	71
4 問題の解決	73
機能エラー	74
テスト ページが印刷されない	74
電子メール通知機能が使用できない	74
電子メール確認が受信されない	75
MFP コントロール パネルに [PC FAX SEND] (PC ファックス送信) または [PC Fax Send] (PC ファックス送信) が表示されない	75
ビットマップが送付状に表示または印刷されない	76
プレビューが表示されない	76
機能が使用不可になった後に請求書コードが必要	76
[請求書コード] テキスト ボックスが表示されない	77
デフォルトのフィールドが更新されない	78
変更した設定が反映されない	78
ポイント アンド プリント インストールで変更した設定が反映されない	79
警告メッセージ	80
「PC fax feature may be disabled at the MFP」(PC ファックス機能は MFP で使用不可に なっている可能性があります) 警告	80
エラー メッセージ	81
索引	85

1 セットアップ





- [はじめに](#)
- [システム要件](#)
- [MFP Send Fax ドライバのインストール](#)
- [HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール](#)

はじめに

HP LaserJet MFP Send Fax ドライバを使用して、ファックスをコンピュータから 1 台以上の HP 多機能周辺機器 (MFP) に送信できます。インストール後は、MFP Send Fax ドライバに印刷することにより、ドライバにアクセスできます。

このマニュアルでは、MFP Send Fax ドライバに装備されているファックス機能について説明します。

このガイドで使用されているマーク


-  **ヒント：** ヒントは、役に立つヒントやショートカットを示します。
 -  **注記：** 注記は、概念の説明やタスクの完了に必要な、重要な情報を示します。
 -  **注意：** 注意は、データの損失やプリンタの損傷を避けるために従う必要がある手順を示しています。
 -  **警告！** 警告は、負傷、壊滅的なデータ損失、またはプリンタへの甚大な損害を回避するために従う必要がある特定の手順に注意を喚起します。
-

システム要件

オペレーティング システム

MFP Send Fax ドライバは次のオペレーティング システムでサポートされています。

- Windows® XP SP2 以上 (32 ビット版)

 **注記：** Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。

- Windows Vista® (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows® 7 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows® 8 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows 2003 Server SP1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows Server 2008 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows Server 2008 R2 (64 ビット版)
- Windows 2012 Server (64 ビット版)
- Max OS X 10.6 および 10.7

ディスプレイ

MFP Send Fax モジュールは、800 x 600 ピクセル以上のスーパー ビデオ グラフィックス アダプタ (SVGA) 解像度を持つディスプレイ タイプをサポートしています。

ハードウェア

HP LaserJet アナログ ファックス アクセサリは、MFP Send Fax ドライバをインストールする前に MFP にインストールしておく必要があります。このハードウェアのインストールの詳細については、『*HP LaserJet アナログ ファックス アクセサリ 500 ファックス ガイド*』を参照してください。

次の URL から、ファックス カードのインストール手順、ユーザー マニュアル、およびソフトウェアをダウンロードできます。

www.hp.com/support/ljanalogfaxaccessory500

ネットワーク


MFP Send Fax ドライバはネットワーク プリンタ上で使用する必要があります。MFP Send Fax ドライバは、ローカル プリンタ、USB、シリアル接続、またはパラレル接続での使用には対応していません。

MFP Send Fax ドライバのインストール

MFP Send Fax ドライバが MFP によってサポートされているかどうかの確認

MFP ファームウェアの最新バージョンには MFP Send Fax ドライバのサポートが用意されています。


1. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信セットアップ
 - 全般的なファックス送信設定
3. [PC ファックス送信] オプションをタッチします。

 **注記：** [PC ファックス送信] オプションが MFP メニューに表示されない場合は、MFP ファームウェアをアップグレードします。

4. [保存] ボタンをタッチします。

MFP ファームウェアのアップグレードとドライバのダウンロード


1. MFP コントロールパネルで設定情報を表示して、現在のファームウェアのバージョンを判別します。
 - a. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
 - b. 以下のメニューを開きます。
 - レポート
 - 設定/ステータス ページ
 - c. [設定ページ] オプション、[印刷] ボタンの順にタッチします。
 - d. ファームウェアの日付コードは「Device Information (デバイス情報)」というセクションにリストされています。

 **注記：** ファームウェアの日付コードの形式は、次のとおりです。YYYYMMDD XX.XXX.X です。最初の文字列は日付で、YYYY は年、MM は月、DD は日を表します。たとえば、ファームウェアの日付コードが 20040225 で始まる場合、2004 年 2 月 25 日を表します。次の文字列は、ファームウェアのリビジョン番号を表します。


2. 最新のファームウェアをダウンロードします。
 - a. この製品の Web サイトにアクセスします。


- http://www.hp.com/go/lj500mfpm525_firmware
- http://www.hp.com/go/lj500colormfpm575_firmware
- www.hp.com/go/ljm4555mfp_firmware
- www.hp.com/go/cljcm4540mfp_firmware
- www.hp.com/go/cljcm3530mfp_firmware
- www.hp.com/go/ljMFPM725_firmware

- b. **[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインで、**[Cross operating system (BIOS, Firmware, Diagnostics, etc.)]** (クロス オペレーティング システム (BIOS、ファームウェア、診断ツール等)) をクリックします。
 - c. ファームウェア テーブルにリストされている日付が MFP 設定ページに印刷されている日付コードよりも最近である場合、該当するファイルの横に表示されている **[ダウンロードする]** をクリックします。
3. MFP またはファックス アクセサリに同梱されている CD を使用できない場合は、MFP Send Fax ドライバをダウンロードしてください。

 **注記：** 異なるファームウェア ファイルがさまざまなオペレーティング システムで利用できます。

- d. 表示される **[ファイルのダウンロード]** ダイアログ ボックスで **[保存]** をクリックします。
 - e. 表示される **[名前を付けて保存]** ウィンドウの **[ファイル名]** テキスト ボックスで、ファームウェア更新ファイルを保存するコンピュータ上の場所を入力します。
 - f. **[保存]** をクリックします。
 - g. ファームウェアがダウンロードされた後で、必要に応じて、**[ファイルのダウンロード]** を閉じます。
- a. **[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインに戻るには **[戻る]** をクリックします。

 **注記：** **[戻る]** をクリックしても、**[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインに戻らない場合は、**[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインに移動する手順について「ステップ 2」を参照してください。

- b. **[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインで、該当するオペレーティング システムをクリックします。
-  **注記：** MFP Send Fax ドライバは Windows XP、Windows XP Professional x64、Windows Vista、Windows 7 32 ビット、および Windows 7 64 ビットでサポートされています。
- c. 表示される ドライバ テーブルで、HP PC Send Fax ドライバの横に表示されている **[ダウンロードする]** をクリックします。

- d. 表示される **[ファイルのダウンロード]** ダイアログ ボックスで **[保存]** をクリックします。
 - e. 表示される **[名前を付けて保存]** ウィンドウの **[ファイル名]** テキスト ボックスで、MFP Send Fax ドライバ ファイルを保存するコンピュータ上の場所を入力します。
 - f. **[保存]** をクリックします。
 - g. ファームウェアがダウンロードされた後で、必要に応じて、**[ファイルのダウンロード]** を閉じます。
4. ダウンロードされたファームウェア ファイルをインストールします。リモート ファームウェア 更新 (RFU) をインストールする手順については、MFP ユーザーズ ガイドを参照してください。

MFP 電子メール機能が設定されていることの確認 (オプション)


MFP の電子メール機能は、ファックスが MFP Send Fax ドライバを使用して送信されたときに電子メール通知を受信するように設定する必要があります。

 **注記：** 電子メール通知機能はオプションです。


電子メール機能の設定手順については、該当する MFP ユーザーズ ガイドを参照してください。

請求書コード機能の設定 (オプション)

HP MFP Send Fax は、ファックス送信時の請求書コードの使用をサポートします。

 **注記：** 請求書コード機能はオプションです。

1. [ホーム] 画面をスクロールし、**[管理]** ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信セットアップ](#)
 - [請求書コード](#)
3. **[Enable Billing Codes (請求コードを有効化)]** 機能をタッチして、請求コードを有効にします。

 **注記：** 請求コードを無効にするには、**[Enable Billing Codes (請求コードを有効化)]** 機能の選択を解除し、**[保存]** ボタンをタッチした後、残りの手順をスキップします。


ユーザーが請求コードを編集できるようにするには、**[請求書コードの編集を許可]** 機能をタッチします。

4. **[Default Billing Code (デフォルトの請求コード)]** テキスト ボックスをタッチしてキーボードを開きます。
5. 請求コードを入力し、**[OK]** ボタンをタッチします。

6. [Minimum Length (最小桁数)] テキスト ボックスをタッチしてキーパッドを開きます。
7. 請求コードの必要最低桁の数字を入力し、[OK] ボタンをタッチします。
8. [保存] ボタンをタッチします。

ドライバのインストール

Windows のプリンタの追加ウィザードを使用して、MFP Send Fax ドライバをインストールします。

 **注記：** MFP に付属のソフトウェア CD を使用している場合は、CD のブラウザで [インストール] ボタンまたは [高度なインストール オプション] ボタンをクリックして、Send Fax ドライバをインストールできます。

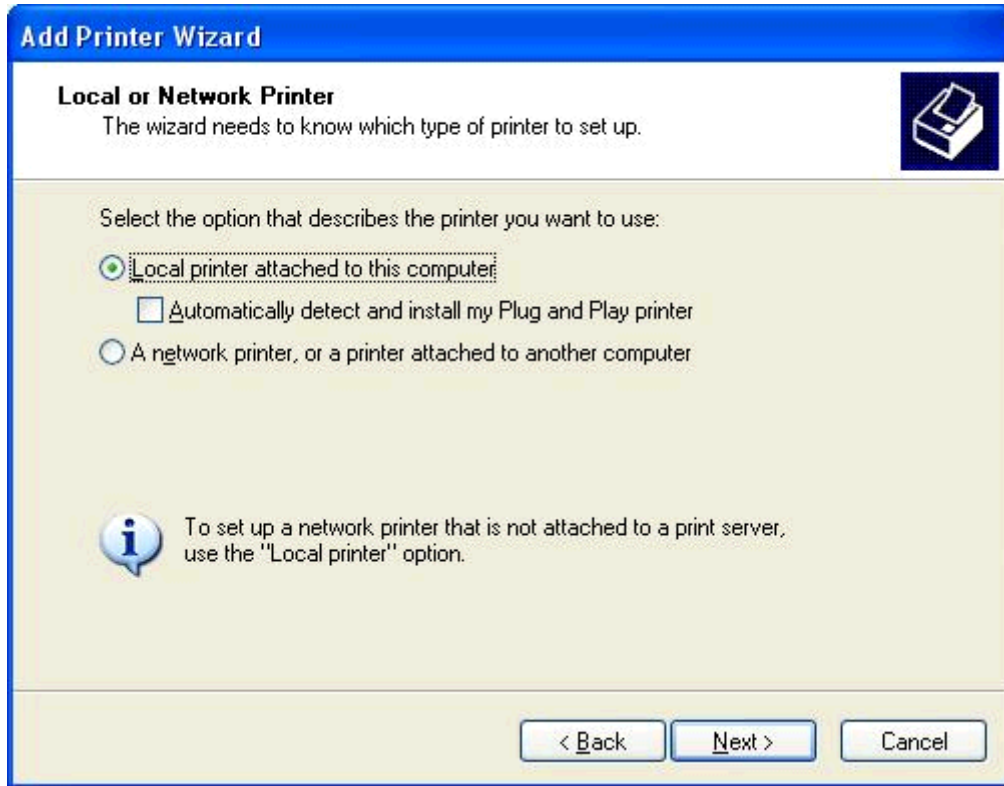
次の URL から、Send Fax ドライバ ソフトウェアをダウンロードできます。


www.hp.com/support/ljanalogfaxaccessory500

Windows XP でのドライバのインストール

1. エクスプローラで、ダウンロード済みの MFP Send Fax ドライバ実行可能ファイルをダブルクリックして、ドライバファイルを抽出します。
2. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
3. [プリンタと FAX] ウィンドウの [プリンタのタスク] ペインで、[プリンタの追加] をクリックします。
4. [プリンタの追加ウィザードの開始] ダイアログ ボックスで、[次へ] をクリックします。

5. [ローカルまたはネットワーク プリンタ] で [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択します。[次へ] をクリックします。




 **注記：** ネットワーク プリンタ上に MFP Send Fax ドライバをインストールするには、[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択します。ドライバがローカルプリンタ上にインストールされると、プリンタ名は HP MFP Send Fax になります。

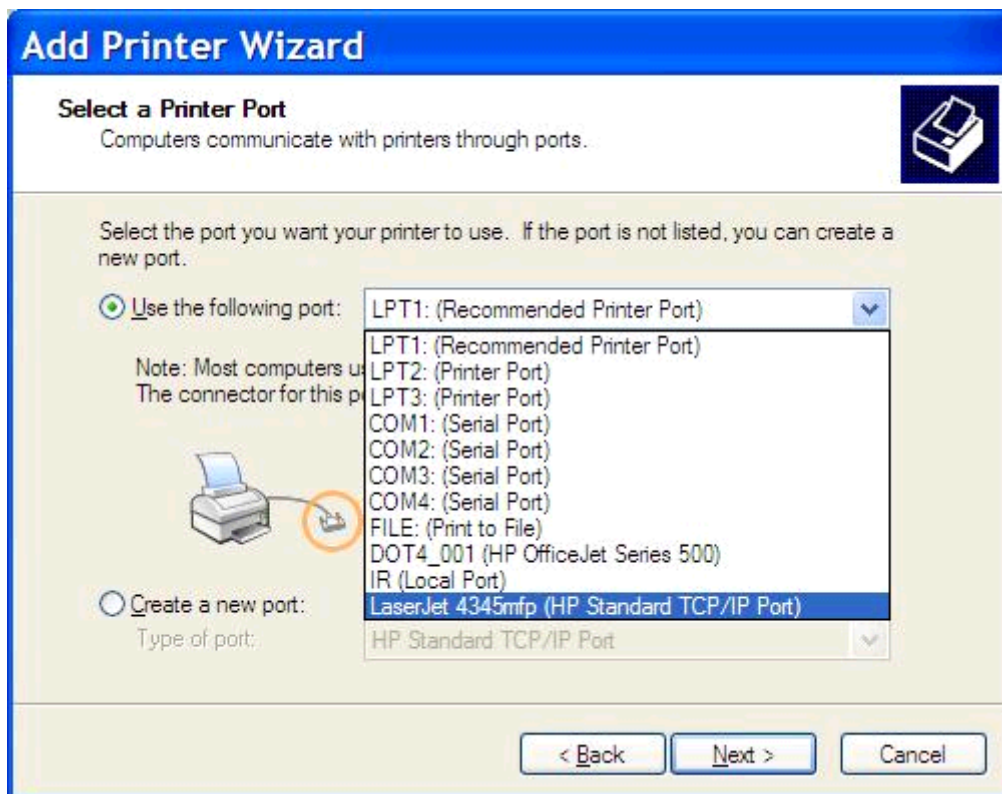
[ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択する場合は、コンピュータの IP アドレスが必要です。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ドライバがネットワーク プリンタ インストール (ポイント アンド プリント) を使用してインストールされる場合には使用できません。

MFP Send Fax ドライバは、シリアル ポートまたはパラレル ポートでコンピュータに接続されているプリンタ上にはインストールできません。このドライバはネットワーク上にある必要があります。

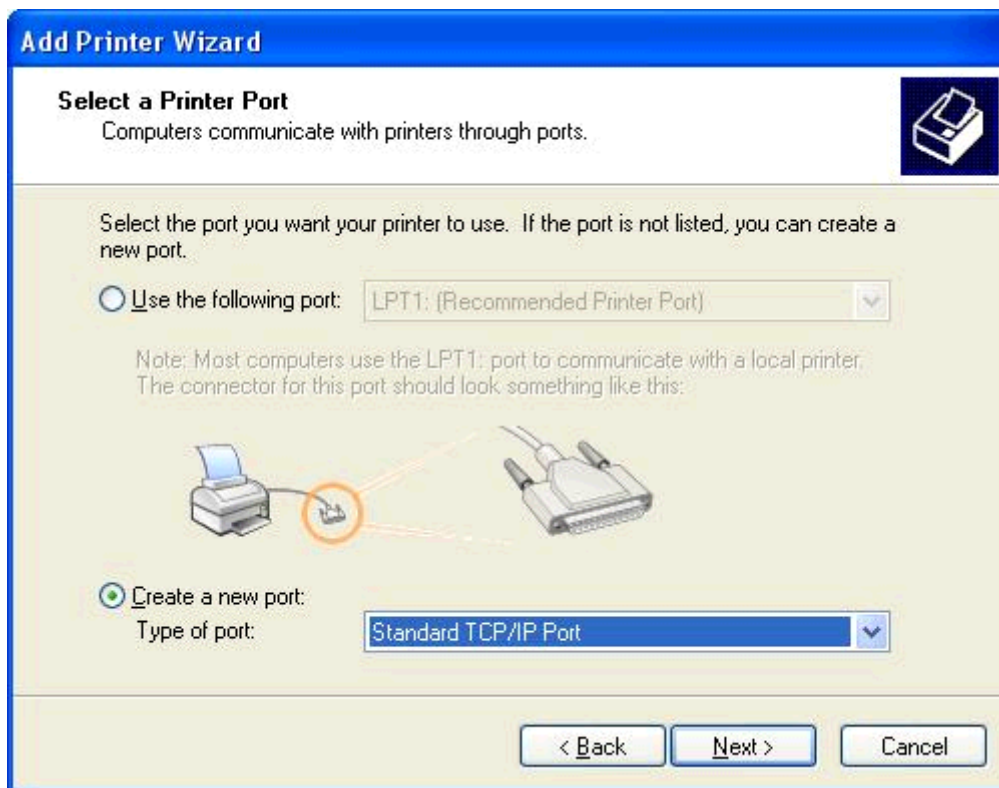
6. コンピュータがすでに MFP に接続されている場合は、[プリンタ ポートの選択] で、[次のポートを使用] を選択します。

 **注記：** コンピュータが MFP に接続されていない場合は、ステップ 8 に進みます。

7. **[次のポートの使用]** ドロップダウンメニューで、MFP の名前または IP アドレスを選択します。
[次へ] をクリックして、ステップ 13 に進みます。



8. コンピュータが MFP に接続されていない場合は、[プリンタ ポートの選択] で、[新しいポートの作成] を選択します。

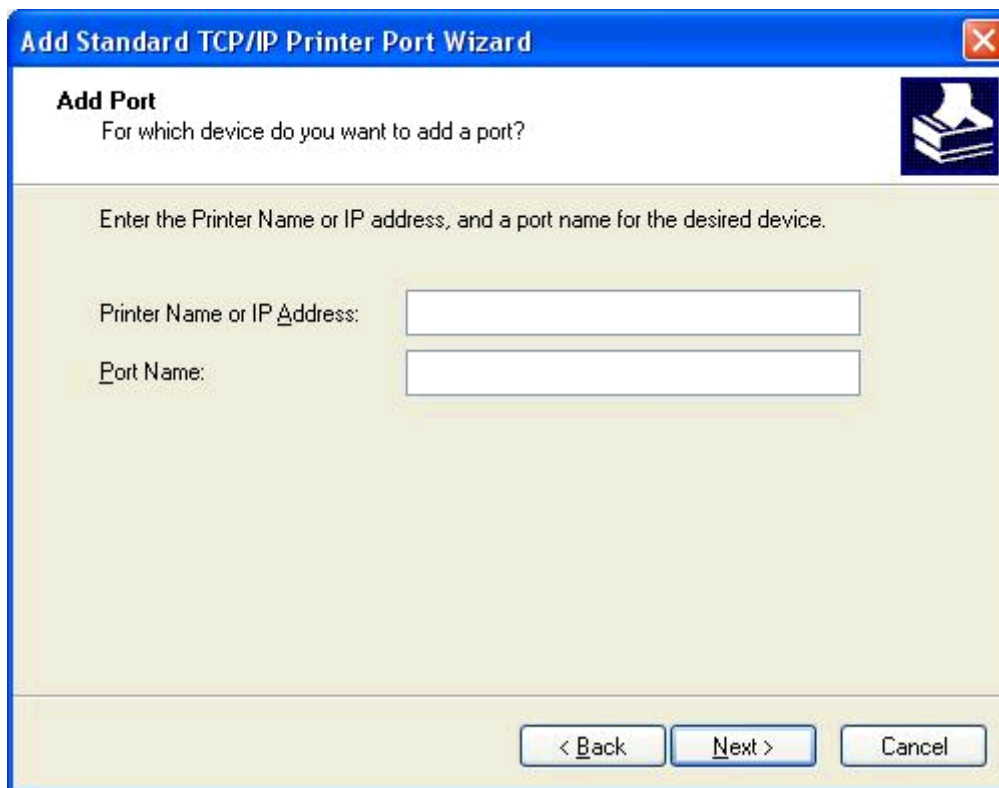


9. [ポートの種類] ドロップダウンメニューで、[Standard TCP/IP Port] を選択します。[次へ] をクリックします。

10. [標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード] ダイアログボックスで、[次へ] をクリックします。



11. [ポートの追加] で、[プリンタ名または IP アドレス] テキスト ボックスに MFP プリンタ名または IP アドレスを入力して、[次へ] をクリックします。



Add Standard TCP/IP Printer Port Wizard


Add Port
For which device do you want to add a port?

Enter the Printer Name or IP address, and a port name for the desired device.

Printer Name or IP Address:

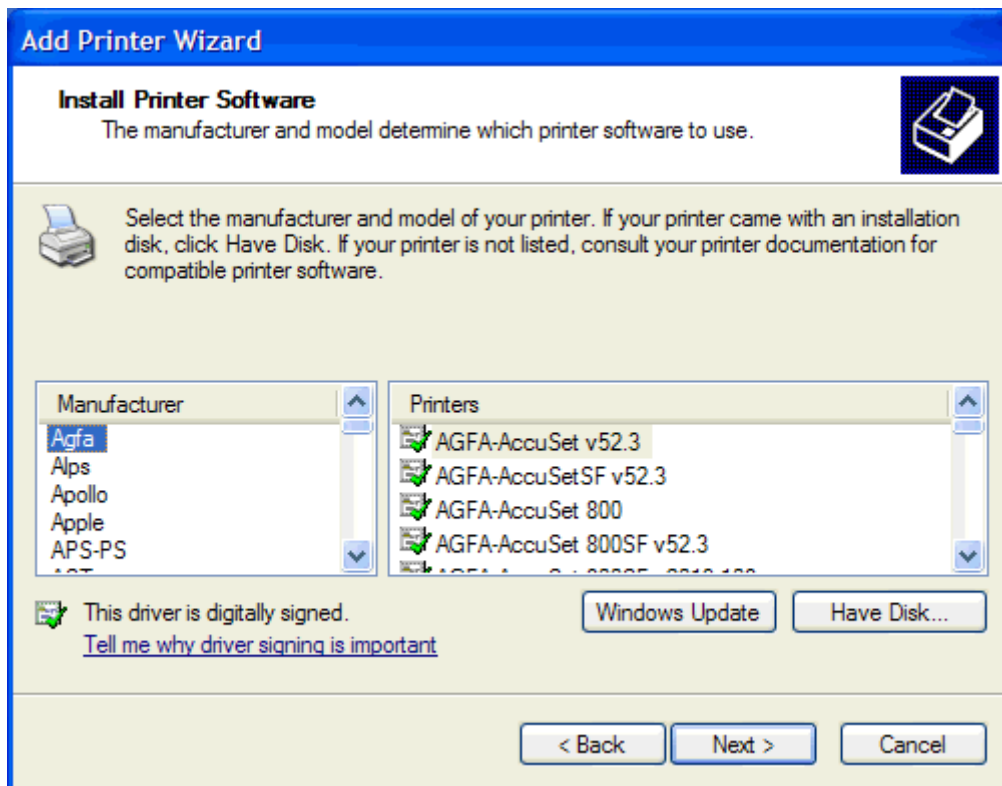
Port Name:

< Back Next > Cancel

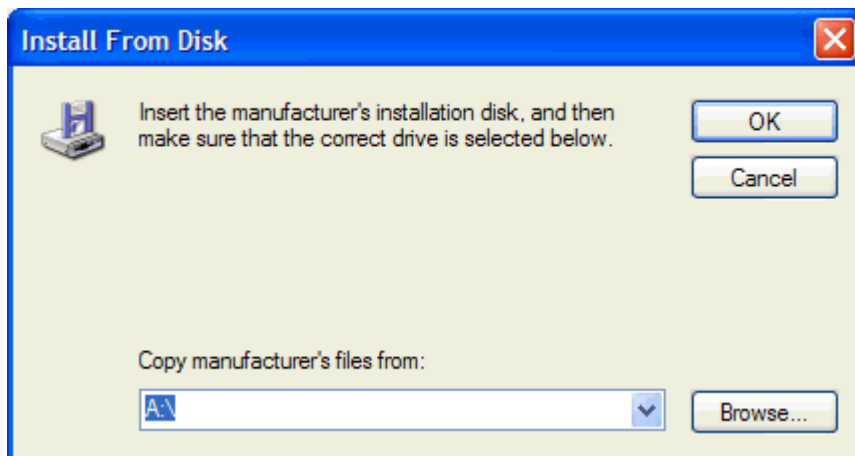
 **注記：** デフォルトのポート名は、[プリンタ名または IP アドレス] テキスト ボックスに入力した名前です。[ポート名] テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。

12. [終了] をクリックします。


13. [プリンタ ソフトウェアのインストール] で、[ディスク使用] をクリックします。



14. [ディスクからインストール] ダイアログ ボックスで、[参照] をクリックします。



15. ステップ 1 で抽出した MFP Send Fax ドライバ .INF ファイルを検索して選択します。

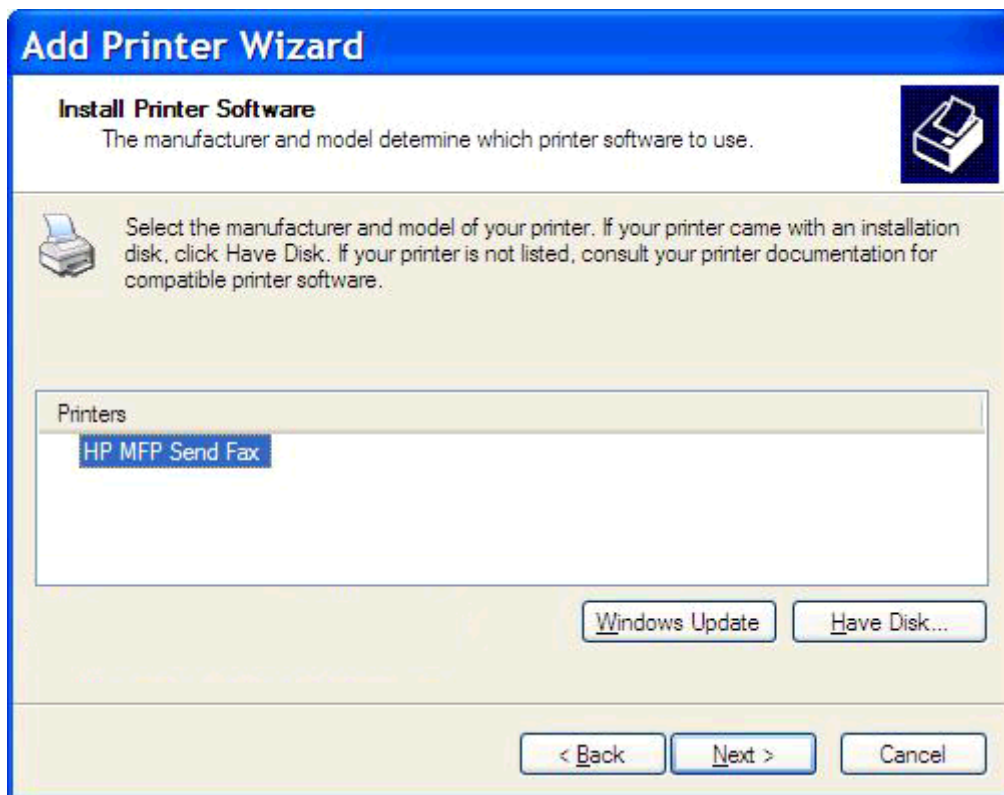
 **注記：** 使用可能な .INF ファイルには、次の 2 つのバージョンがあります。32 ビットバージョンの Windows 2000、Windows XP、および Windows 7、64 ビットバージョンの Windows XP Professional x64、Windows Vista、および Windows 7 を使用できます。

間違ったファイルのバージョンを選択すると、「**The specified location does not contain information about your printer.**」(指定した場所にはプリンタについての情報がありません) というメッセージが表示されます。

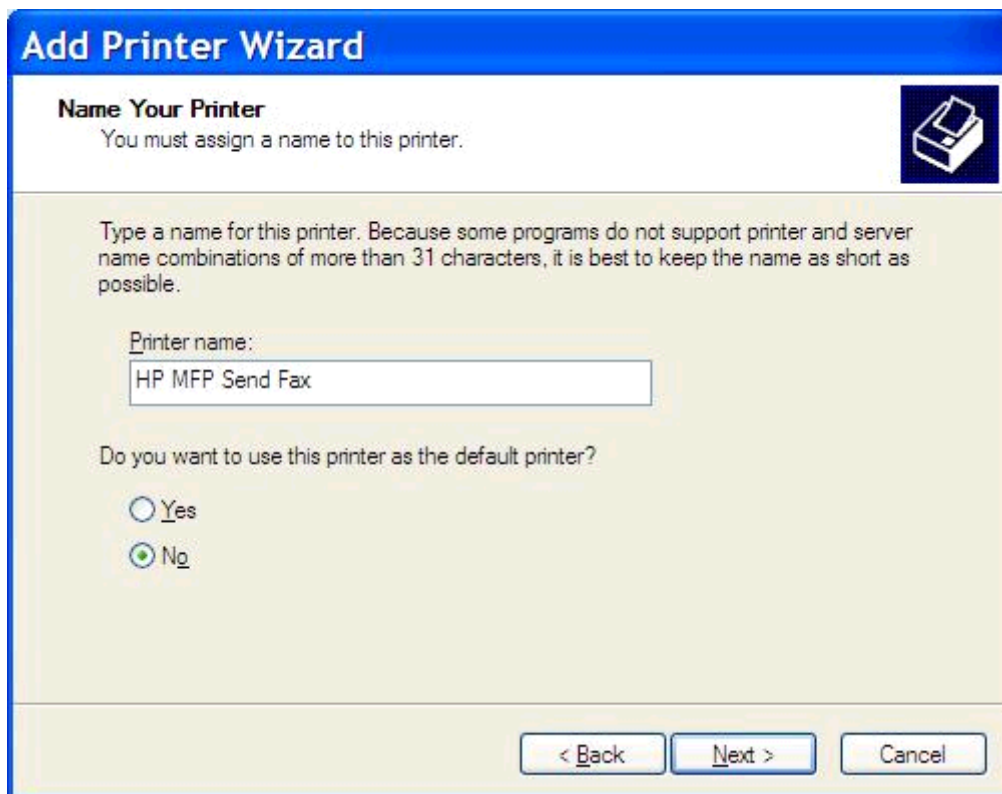
16. [開く] をクリックします。

17. [OK] をクリックします。

18. [プリンタ ソフトウェアのインストール] で、[次へ] をクリックします。

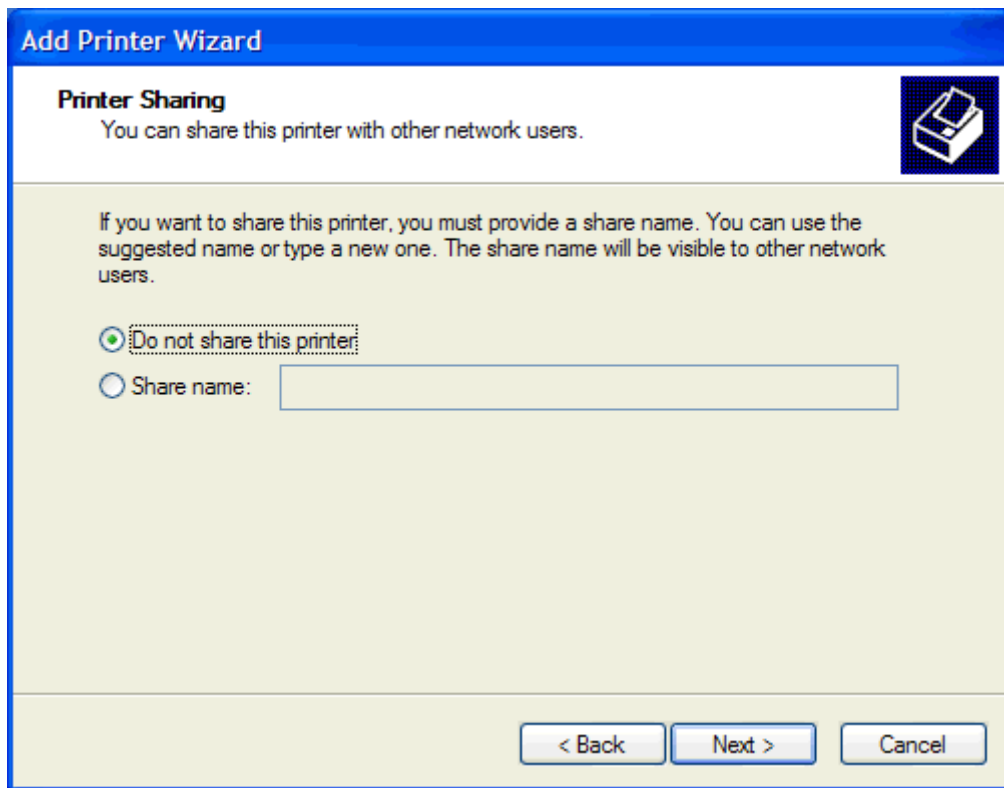



19. [プリンタ名の入力]の [プリンタ名] テキストボックスに、プリンタの名前を入力します。デフォルトのプリンタ名は「HP MFP Send Fax」です。



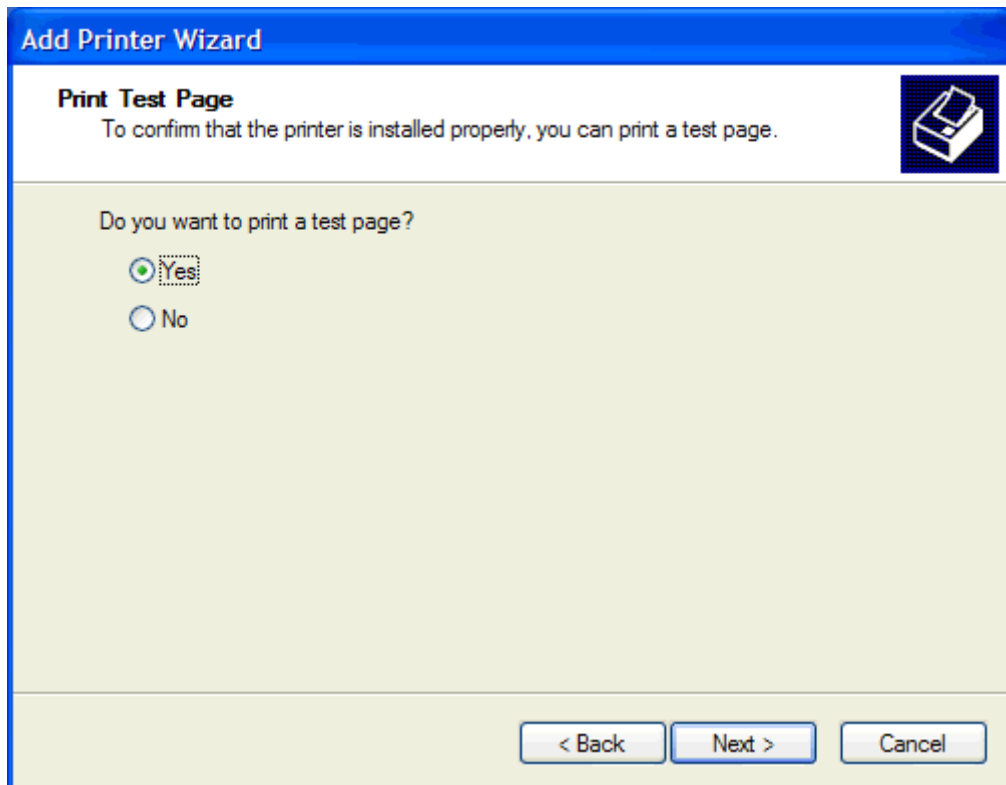
20. [次へ] をクリックします。


21. [プリンタの共有] で、[次へ] をクリックします。



 **注記：** [プリンタの共有] ウィンドウで **[共有名]** を選択して、プリンタを共有できます。これで、MFP Send Fax ドライバはポイントアンドプリント接続に使用できます。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ポイントアンドプリント接続を使用してドライバにアクセスする場合には使用できません。

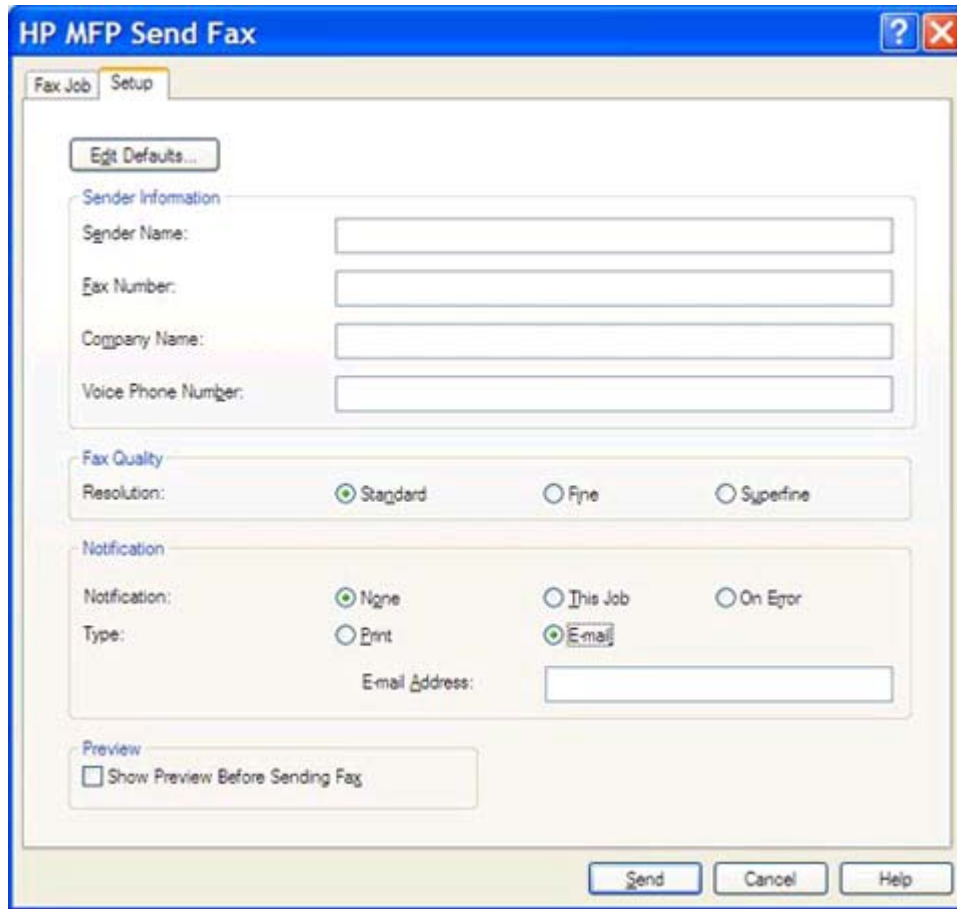
22. [印字テスト] で、[はい] を選択して、テスト ページを印刷し、[次へ] をクリックします。



 **注記：** [はい] を選択してテスト ページを印刷すると、ファックスが送信されます。ページは印刷されません。


- a. **【プリンタの追加ウィザードの完了】** ダイアログ ボックスで、**【完了】** をクリックして、ウィザードを完了し、テスト ファックスの送信を続行します。

- b. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスで、**[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブをクリックします。



The screenshot shows the 'HP MFP Send Fax' dialog box with the 'Fax Job' tab selected. The dialog is divided into several sections:

- Sender Information:** Includes text boxes for 'Sender Name', 'Fax Number', 'Company Name', and 'Voice Phone Number'. There is an 'Edit Defaults...' button above this section.
- Fax Quality:** Features radio buttons for 'Standard' (selected), 'Fine', and 'Superfine' under the 'Resolution:' label.
- Notification:** Features radio buttons for 'None' (selected), 'This Job', and 'On Error' under the 'Notification:' label. Below this, there are radio buttons for 'Print' and 'E-mail' (selected) under the 'Type:' label, and an 'E-mail Address:' text box.
- Preview:** A checkbox labeled 'Show Preview Before Sending Fax' is currently unchecked.
- Buttons:** 'Send', 'Cancel', and 'Help' buttons are located at the bottom right of the dialog.

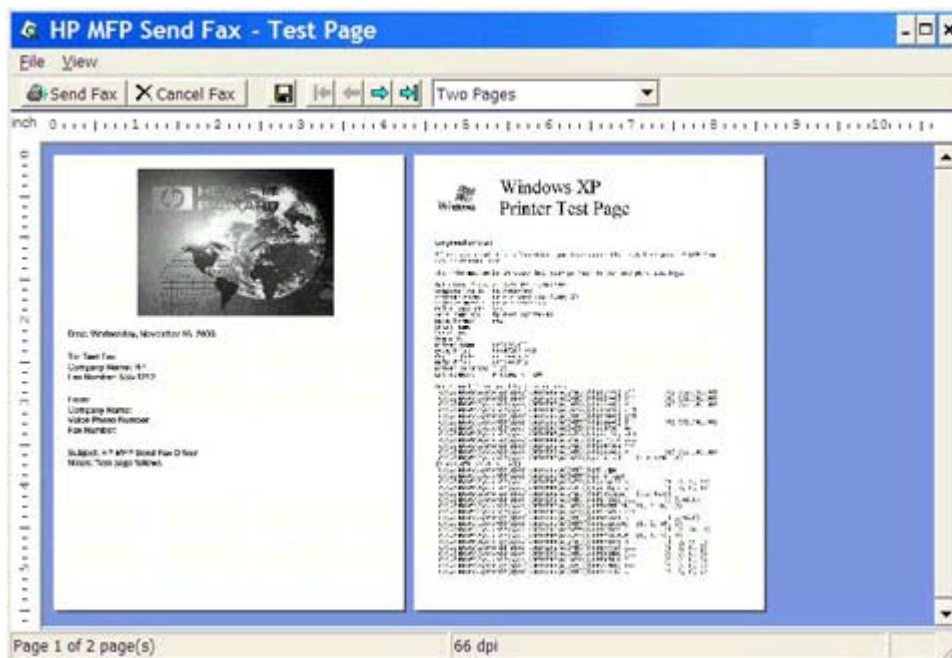
 **注記:** 設定情報はテストページの送信には不要です。デフォルトの送信者情報の設定とすべてのファックスの設定を行うには、[59 ページの「設定」](#)を参照してください。

- c. **[Fax To]** (ファックスの宛先) の **[Fax Number]** (ファックス番号) テキストボックスで、テストページの送信先ファックス番号を入力し、**[To ->]** (送信先) をクリックして、**[Fax Recipients]** (ファックス受信者) リストにファックス番号を入力します。


The screenshot shows the 'HP MFP Send Fax' dialog box. The 'Fax Job' tab is active. The 'Fax To' section includes a 'Recipient Name' dropdown, a 'Fax Number' text box (marked as required), and a 'Company Name' text box. A 'To ->' button is located between the 'Fax Number' and 'Fax Recipients' sections. The 'Fax Recipients' section contains a table with two columns: 'Name' and 'Number'. Below the table are 'Add to Phone Book', 'Clear Fields', and 'Delete' buttons. The 'Setup' section includes a checkbox for 'Cover Page (Single recipient only)', a 'Notes' text area, a 'Subject' text box, and an 'Image' text box with a 'Browse' button. At the bottom of the dialog are 'Send', 'Cancel', and 'Help' buttons.

- d. **[送信]** をクリックします。

- e. **[Setup]** (設定) タブで **[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択した場合は、プレビュー ウィンドウが開きます。ツールバーで、**[ファックスの送信]** をクリックします。




- f. テスト ページが印刷されたかどうかを確認するメッセージが表示されます。テスト ページが受信側ファックス装置で印刷されたことを確認してから、**[OK]** をクリックします。

 **注記：** テスト ページは、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブの **[Fax Number]** (ファックス番号) テキスト ボックスに入力したファックス番号に配信されます。

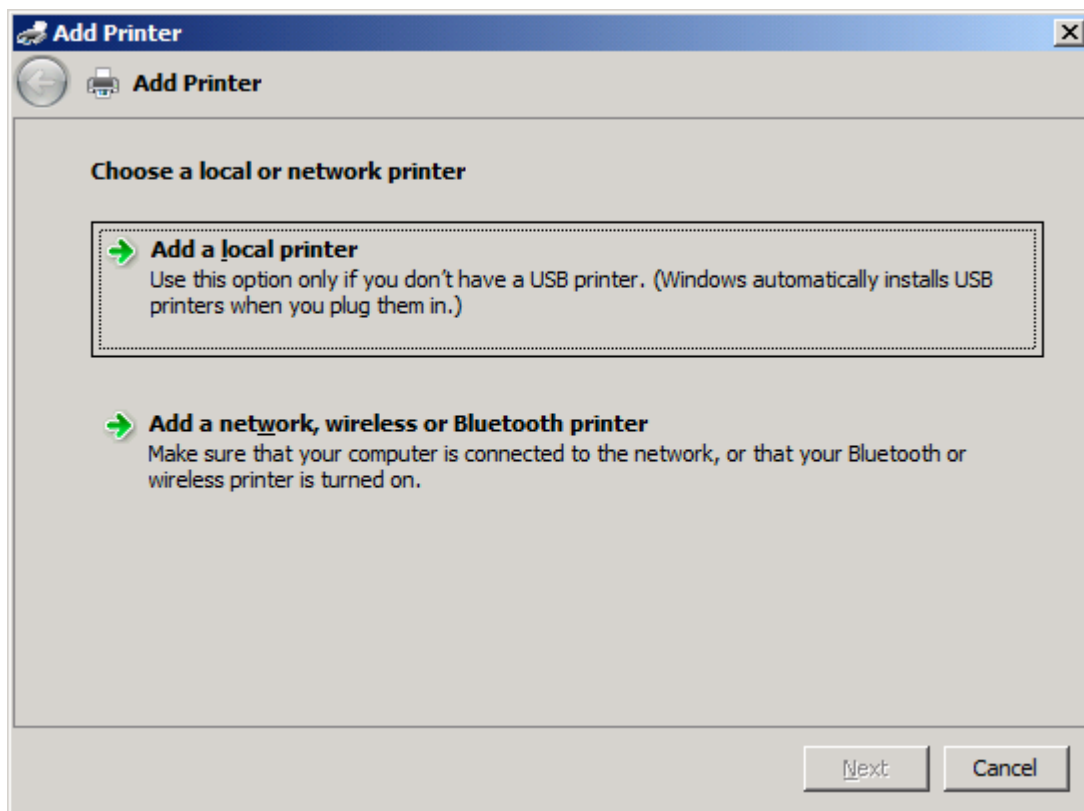
Windows Vista でのドライバのインストール


1. エクスプローラで、ダウンロード済みの MFP Send Fax ドライバ実行可能ファイルをダブルクリックして、ドライバファイルを抽出します。
2. **[スタート]** ボタンをクリックし、**[コントロールパネル]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。

 **注記：** **[プリンタ]** メニューは、**[ハードウェアとサウンド]** の下にあります。

3. プリンタ ウィンドウで、上部のメニューバーにある **[プリンタのインストール]** をクリックします。
4. **[プリンタの追加]** ダイアログ ボックスで、**[次へ]** をクリックします。

5. [ローカルプリンタまたはネットワークプリンタの選択] で、[ローカルプリンタを追加します] をクリックします。




 **注記：** ネットワークプリンタ上に MFP Send Fax ドライバをインストールするには、[ローカルプリンタまたはネットワークプリンタの選択] を選択します。ドライバがローカルプリンタ上にインストールされると、プリンタ名は HP MFP Send Fax になります。

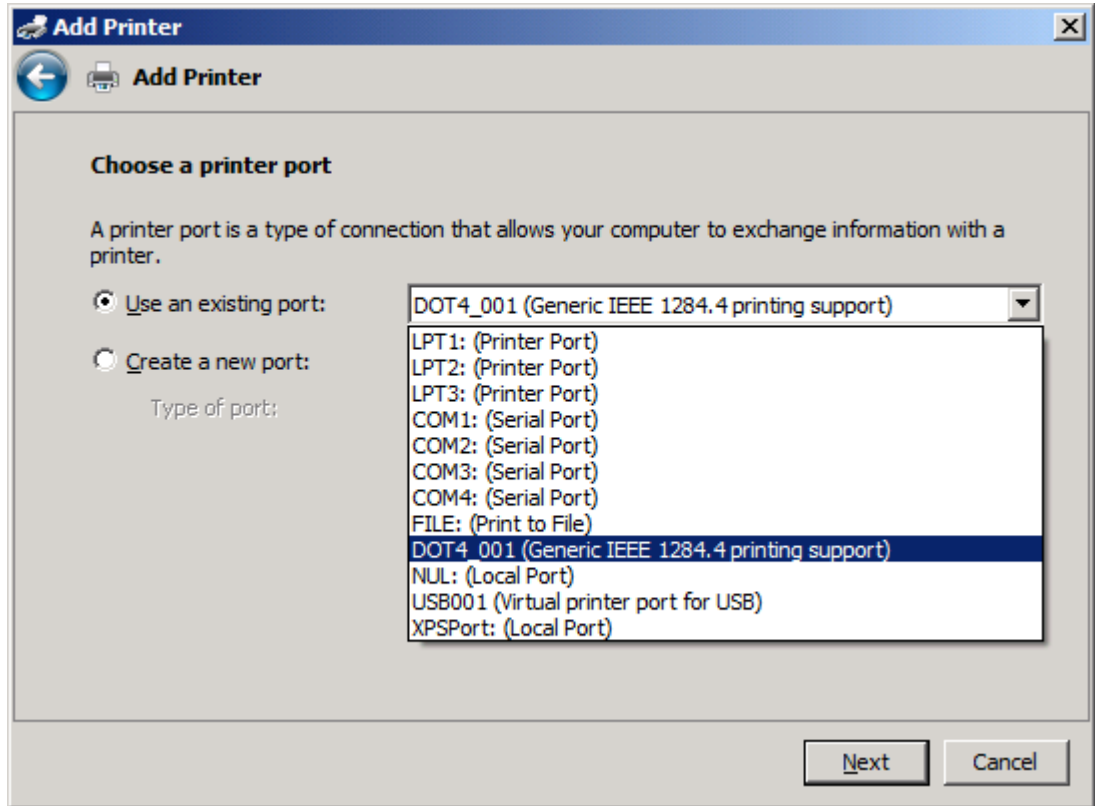
[ネットワーク、ワイヤレスまたは **Bluetooth** プリンタを追加します] を選択する場合、コンピュータの IP アドレスが必要です。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ドライバがネットワークプリンタインストール(ポイントアンドプリント)を使用してインストールされる場合には使用できません。

MFP Send Fax ドライバは、シリアルポート、パラレルポート、または USB ポートでコンピュータに接続されているプリンタ上にはインストールできません。このドライバはネットワーク上にある必要があります。

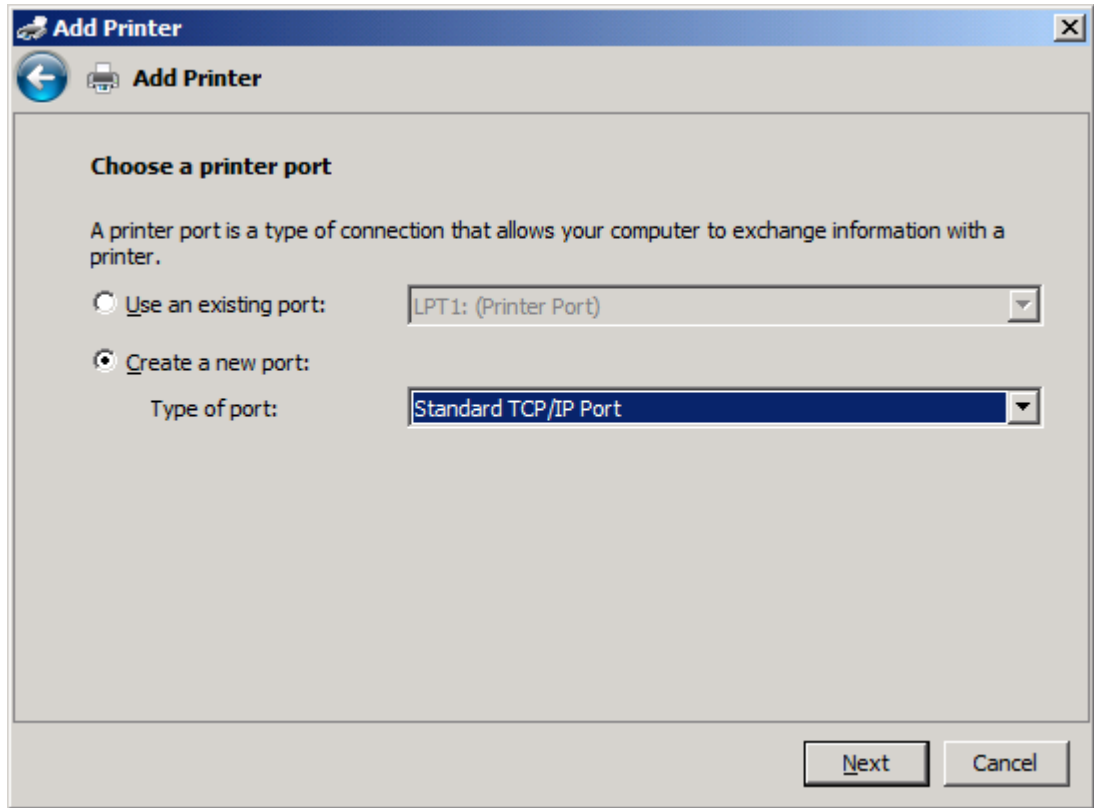
6. コンピュータがすでに MFP に接続されている場合は、[プリンタポートの選択] で [既存のポートを使用] を選択します。

 **注記：** コンピュータが MFP に接続されていない場合は、ステップ 8 に進みます。

7. **【既存のポートを使用】** ドロップダウンメニューで、MFP の名前または IP アドレスを選択します。**【次へ】** をクリックして、ステップ 12 に進みます。

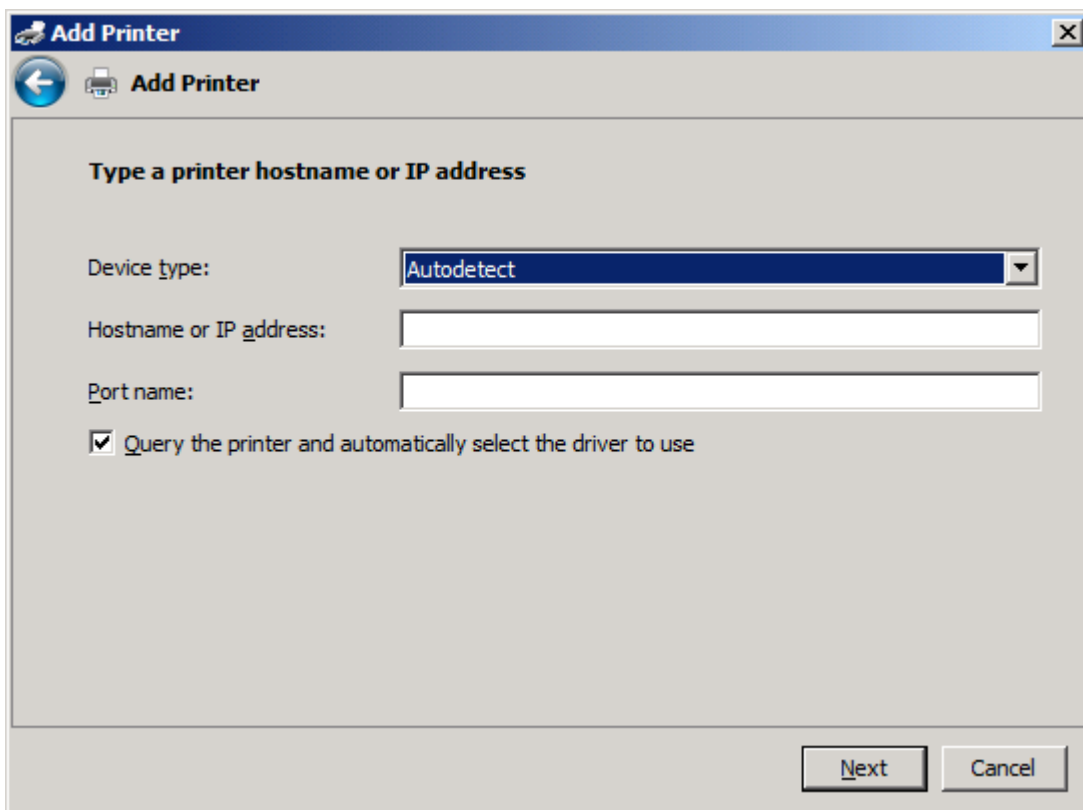


8. コンピュータが MFP に接続されていない場合は、[プリンタ ポートの選択] で [新しいポートの作成] を選択します。




9. [ポートの種類] ドロップダウンメニューで、[Standard TCP/IP Port] を選択します。[次へ] をクリックします。

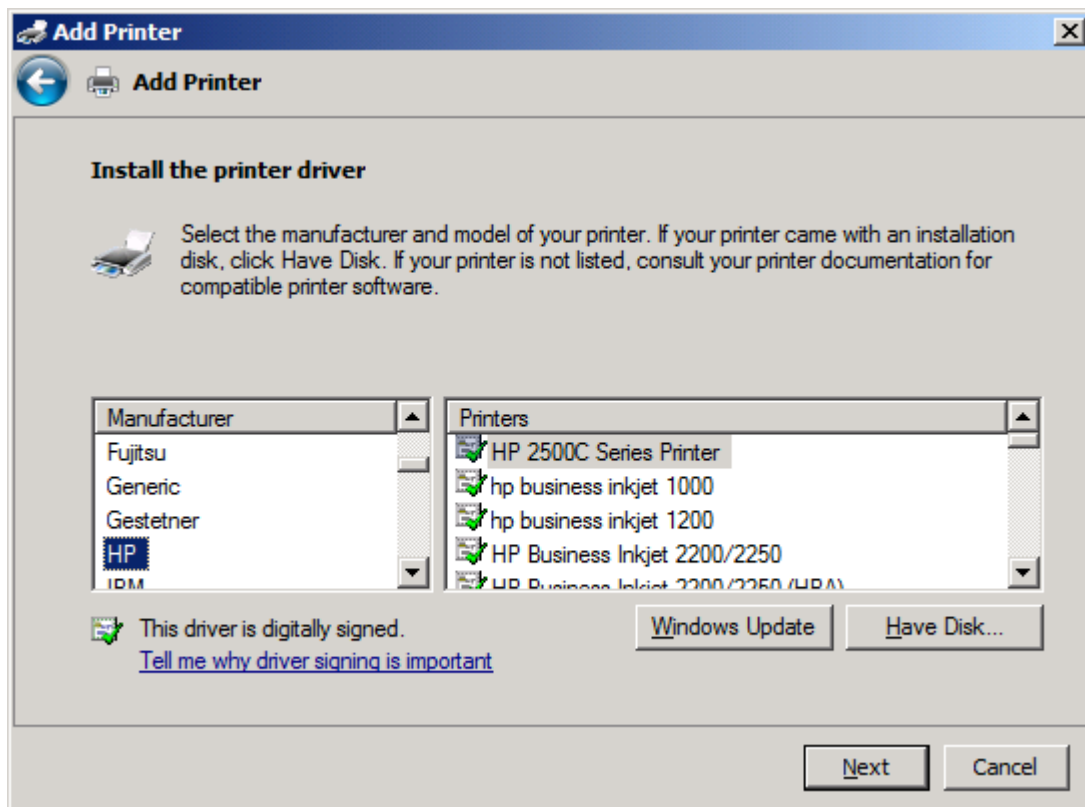
10. **[ホスト名または IP アドレスを入力します]** で、**[ホスト名または IP アドレス]** テキスト ボックスに MFP プリンタ名または IP アドレスを入力して、**[次へ]** をクリックします。



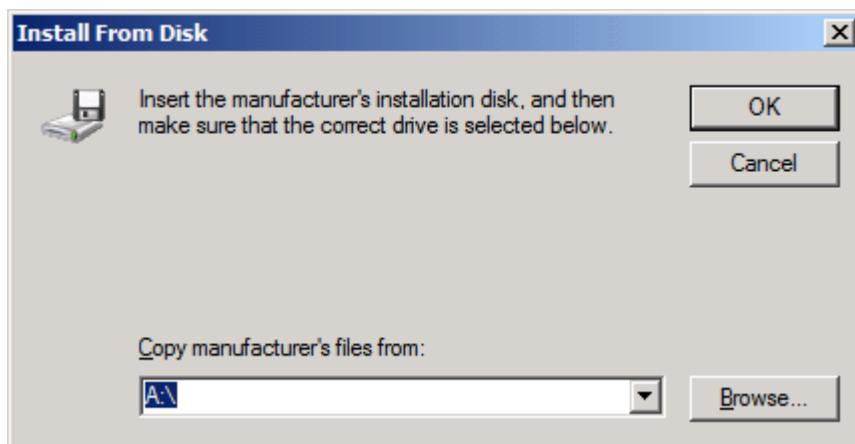
The screenshot shows the 'Add Printer' dialog box. The title bar is blue with the text 'Add Printer' and a close button. Below the title bar is a navigation bar with a back arrow icon and a printer icon with the text 'Add Printer'. The main area is titled 'Type a printer hostname or IP address'. It contains a 'Device type:' dropdown menu with 'Autodetect' selected. Below it are two empty text boxes for 'Hostname or IP address:' and 'Port name:'. At the bottom left, there is a checked checkbox labeled 'Query the printer and automatically select the driver to use'. At the bottom right, there are 'Next' and 'Cancel' buttons.

 **注記：** デフォルトのポート名は、**[ホスト名または IP アドレス]** テキスト ボックスに入力した名前です。**[ポート名]** テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。


11. [プリンタ ドライバのインストール] で、[ディスク使用] をクリックします。



12. [フロッピー ディスクからインストール] ダイアログ ボックスで、[参照] をクリックします。



13. ステップ 1 で抽出した MFP Send Fax ドライバ .INF ファイルを検索して選択します。

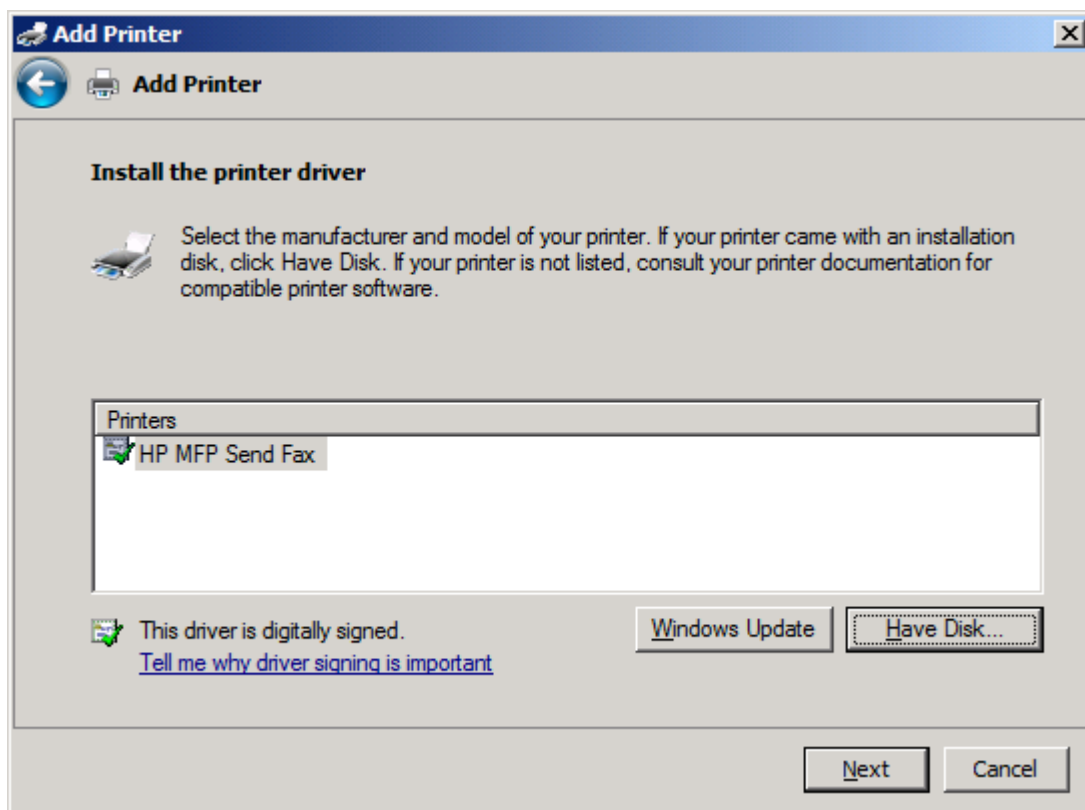
 **注記：** 使用可能な .INF ファイルには、次の 2 つのバージョンがあります。32 ビットバージョンの Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7、64 ビットバージョンの Windows XP Professional x64、Windows Vista x64、および Windows 7 を使用できます。

間違ったファイルのバージョンを選択すると、「**The specified location does not contain information about your printer.**」(指定した場所にはプリンタについての情報がありません) というメッセージが表示されます。

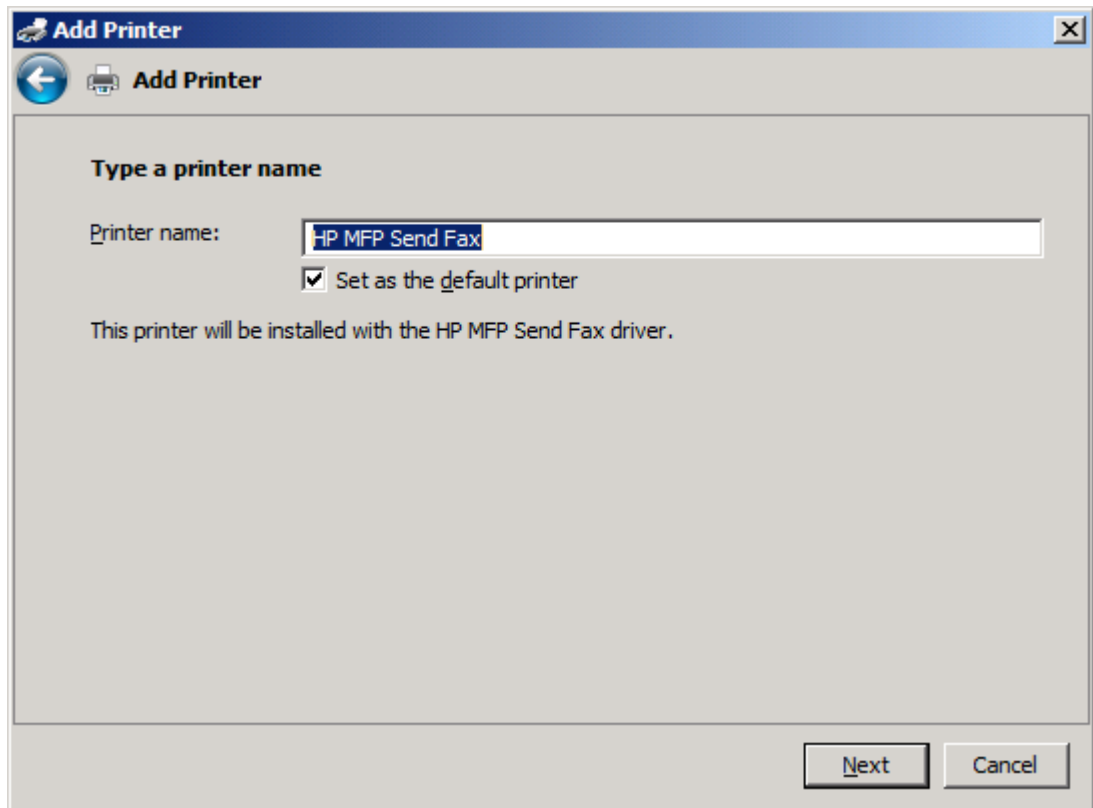
14. [開く] をクリックします。

15. [OK] をクリックします。

16. [プリンタ ドライバのインストール] で、[次へ] をクリックします。




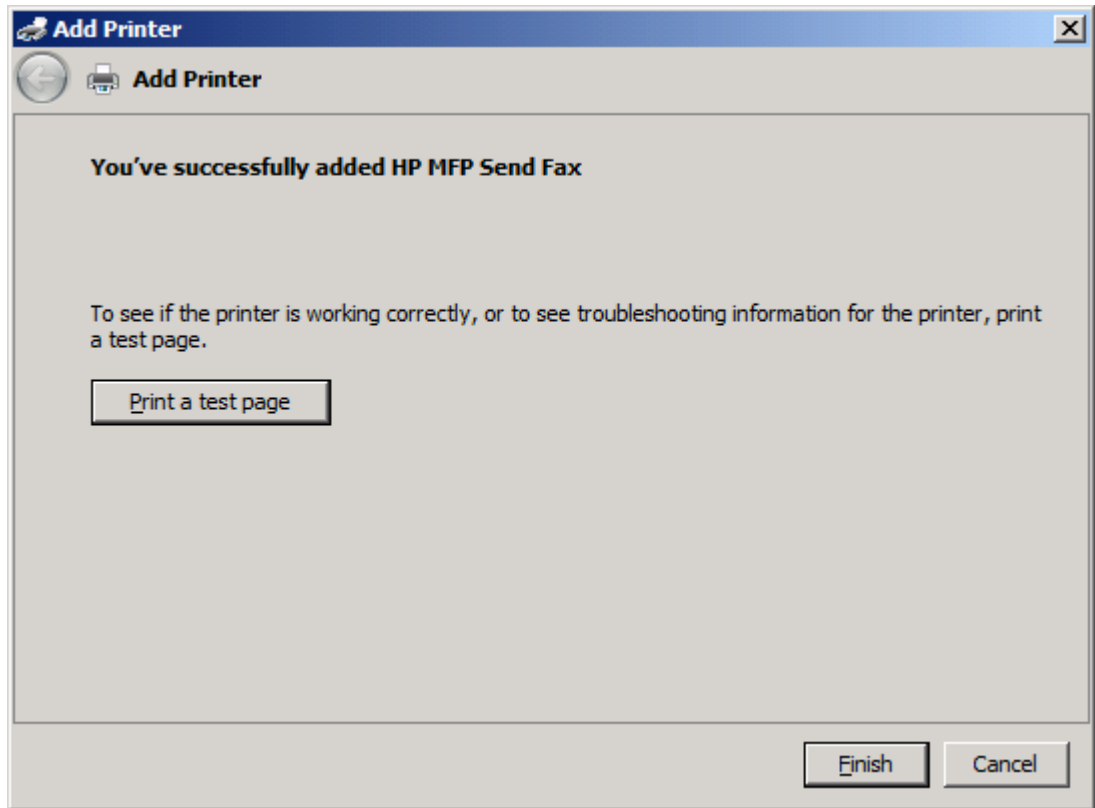
17. [プリンタ名] テキスト ボックスにデフォルトの名前の **HP MFP Send Fax** が表示されます。テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。



18. [次へ] をクリックします。

19. 画面にテスト ページ オプションが表示されます。テスト ファックスを別のファックス機に送信するには、[テスト ページの印刷] をクリックします。

 **注記：** ボタンには [テスト ページの印刷] と表示されますが、ローカルにページは印刷されません。



20. [完了] をクリックします。

HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール

Windows XP での MFP Send Fax ドライバのアンインストール

1. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
2. [プリンタと FAX] ウィンドウで、MFP Send Fax がインストールされている MFP プリンタを右クリックして、[削除] をクリックします。
3. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
4. [プリンタと FAX] ウィンドウを右クリックして、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
5. [プリンタ サーバー プロパティ] ダイアログ ボックスで、[ドライバ] をクリックします。
6. 該当する MFP Send Fax ドライバを選択して、[削除] をクリックします。
7. [OK] をクリックします。

Windows Vista での MFP Send Fax ドライバのアンインストール


1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル]、[プリンタ] の順にクリックします。
2. プリンタ ウィンドウで、MFP Send Fax がインストールされている MFP プリンタを右クリックして、[削除] をクリックします。
3. プリンタ ウィンドウを右クリックして、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
4. [プリント サーバーのプロパティ] ダイアログ ボックスで、[ドライバ] タブをクリックします。
5. 該当する MFP Send Fax ドライバを選択して、[削除] をクリックします。
6. [OK] をクリックします。

2 ファックス送信

- [ファックスを1人の受信者に送信する](#)
- [ファックスを複数の受信者に送信する](#)
- [電話帳を使用したファックスの送信](#)
- [ファックスジョブのキャンセル](#)
- [ファックス番号への特殊文字の挿入](#)
- [電話帳の編集](#)
- [カンマ区切り値 \(CSV\) 形式のファイルへの電話帳のエントリのエクスポート](#)
- [CSV 形式のファイルからの電話帳のエントリのインポート](#)
- [音声電話と再試行](#)

ファックスを 1 人の受信者に送信する


1. 作成元のソフトウェアプログラムで、ファックスする文書を開きます。
2. [ファイル] をクリックし、[印刷] をクリックします。
3. プリンタのリストから [HP MFP Send Fax driver](HP MFP Send Fax ドライバ) を選択します。
4. [OK] または [印刷] をクリックします。

 **注記：** ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。


5. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) の **[Fax To]** (ファックスの送付先) で、受信者の名前、ファックス番号、および会社名を入力します。必須の情報はファックス番号のみです。

[Recipient Name](受信者名) ドロップダウンボックスには、個々の受信者およびグループ名が含まれます。テキストボックスを空白にしてドロップダウンリストを選択すると、最近使用した名前がドロップダウンリストに 20 個、アルファベット順に表示されます。ドロップダウンメニューを開くときにドロップダウンリストにテキストが入力されていた場合は、一致するエントリがすべて表示されます。**[Recipient Name]** (受信者名) ドロップダウンリストは、最大 20 個のエントリを保持します。この最大値に達すると、リスト内で最も古いエントリが新しいエントリで置き換えられます。


Name	Number

 **注記：** **[ファックス番号]** テキストフィールドで使用できる特殊文字については、[45 ページのファックス番号への特殊文字の挿入](#)を参照してください。

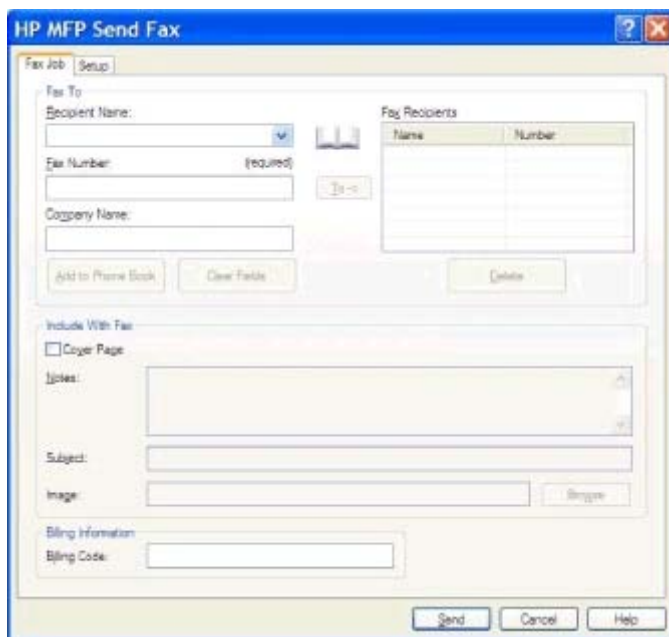
6. MFP Send Fax 電話帳に受信者情報を追加するには、**[Add to Phone Book]** (電話帳へ追加) をクリックします。このステップはオプションです。

 **注記：** **[Recipient Name]** (受信者名)、**[Fax Number]** (ファックス番号)、および **[会社名]** の各テキストボックスの値をすべて削除するには、**[Clear Fields]** (フィールドをクリア) をクリックします。


7. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Include With Fax]** (送信内容) にデフォルトの送付状情報が表示されます。この情報は、個々のファックスジョブで変更できます。

 **注記：** すべてのファックスのデフォルトの送付状設定を行うには、[59 ページの「設定」](#)を参照してください。

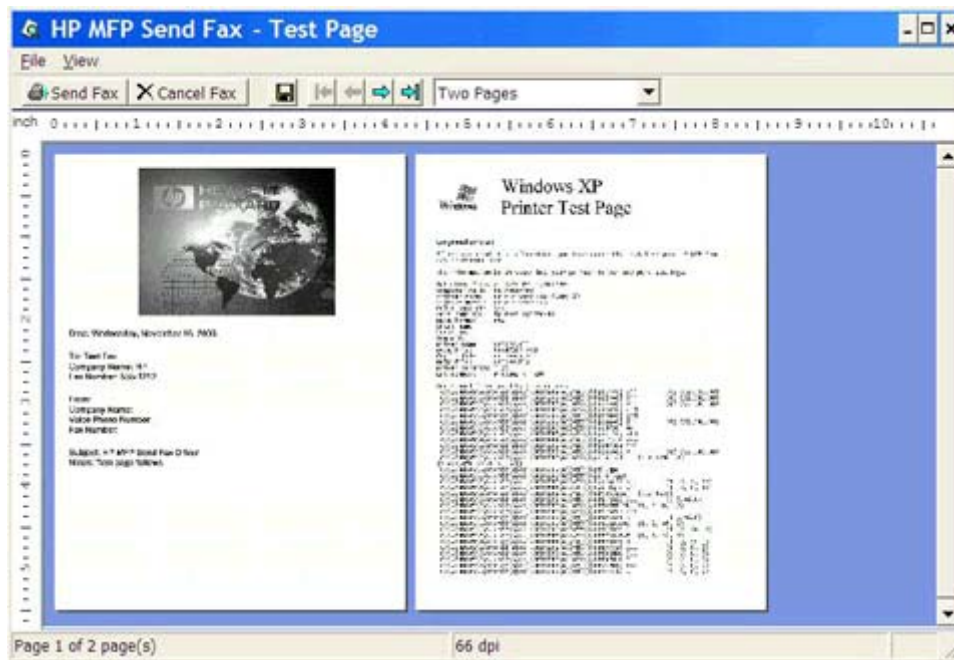
8. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Billing Information]** (請求書情報) 下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックスジョブに対して変更できます。




9. デフォルトの送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

 **注記：** 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は、個々のファックスジョブで変更できます。**[送信]** をクリックするとファックスが送信されます。

10. [設定] タブで [ファックスの送信前にプレビューを表示する] を選択すると、ファックスジョブのプレビューが表示されます。ファックスが適切かどうかを確認します。




 **注記：** プレビュー機能は、ポイントアンドプリントを使用する場合には使用できません。ポイントアンドプリントは、インストールディスクを使用しないでリモートプリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルと設定情報は、プリントサーバからクライアントに自動的にダウンロードされます。

11. 文書プレビューのサイズを変更するには、[表示] をクリックするか、ズーム ドロップダウンメニューを使用します。
12. 文書内を移動するには、矢印ボタンを使用します。
13. ファックスを送信するには [Send Fax] (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには [Cancel Fax] (ファックスのキャンセル) をクリックします。

ファックスを複数の受信者に送信する


1. 作成元のソフトウェアプログラムで、ファックスする文書を開きます。
2. **[ファイル]** をクリックし、**[印刷]** をクリックします。
3. プリンタのリストから **[HP MFP Send Fax driver]**(HP MFP Send Fax ドライバ) を選択します。
4. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

 **注記：** ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。


5. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) の **[Fax To]** (ファックスの送付先) で、受信者の名前、ファックス番号、および会社名を入力します。

[Recipient Name](受信者名) ドロップダウンボックスには、個々の受信者およびグループ名が含まれます。テキストボックスを空白にしてドロップダウンリストを選択すると、最近使用した名前がドロップダウンリストに 20 個、アルファベット順に表示されます。ドロップダウンメニューを開くときにドロップダウンリストにテキストが入力されていた場合は、一致するエントリがすべて表示されます。**[Recipient Name]**(受信者名) ドロップダウンリストは、最大 20 のエントリを保持します。この最大値に達すると、リスト内で最も古いエントリが新しいエントリで置き換えられます。

Name	Number

 **注記：** 必須の情報はファックス番号のみです。**[Fax Number]** (ファックス番号) テキストフィールドで使用可能な特殊文字のリストについては、[45 ページのファックス番号への特殊文字の挿入](#)を参照してください。

6. MFP Send Fax 電話帳に受信者情報を追加するには、**[Add to Phone Book]** (電話帳へ追加) をクリックします。このステップはオプションです。


 **注記：** **[Recipient Name]** (受信者名)、**[Fax Number]** (ファックス番号)、および**[会社名]**の各テキストボックスの値をすべて削除するには、**[Clear Fields]** (フィールドをクリア) をクリックします。

7. **[Fax Recipients]** (ファックス受信者) フィールドに受信者情報を追加するには、**[To ->]** (送付先) をクリックします。

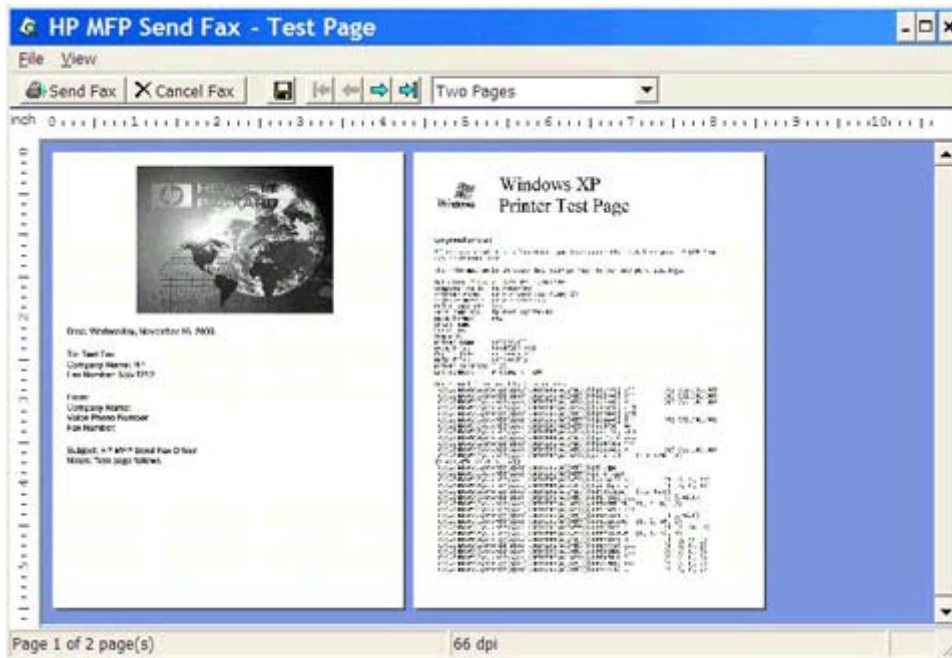
8. 各ファックス受信者に対してステップ 5 ～ 7 を繰り返します。ファックスは **[Fax Recipients]** (ファックス受信者) フィールドに表示される名前のすべてに送信されます。
9. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Billing Information]** (請求書情報) 下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックス ジョブに対して変更できます。




10. デフォルトの送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

 **注記：** 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は、個々のファックス ジョブで変更できます。**[送信]** をクリックするとファックスが送信されます。

11. [設定] タブで [ファックスの送信前にプレビューを表示する] を選択すると、ファックスジョブのプレビューが表示されます。ファックスが適切かどうかを確認します。




 **注記：** プレビュー機能は、ポイントアンドプリントを使用する場合には使用できません。ポイントアンドプリントは、インストールディスクを使用しないでリモートプリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルと設定情報は、プリントサーバからクライアントに自動的にダウンロードされます。

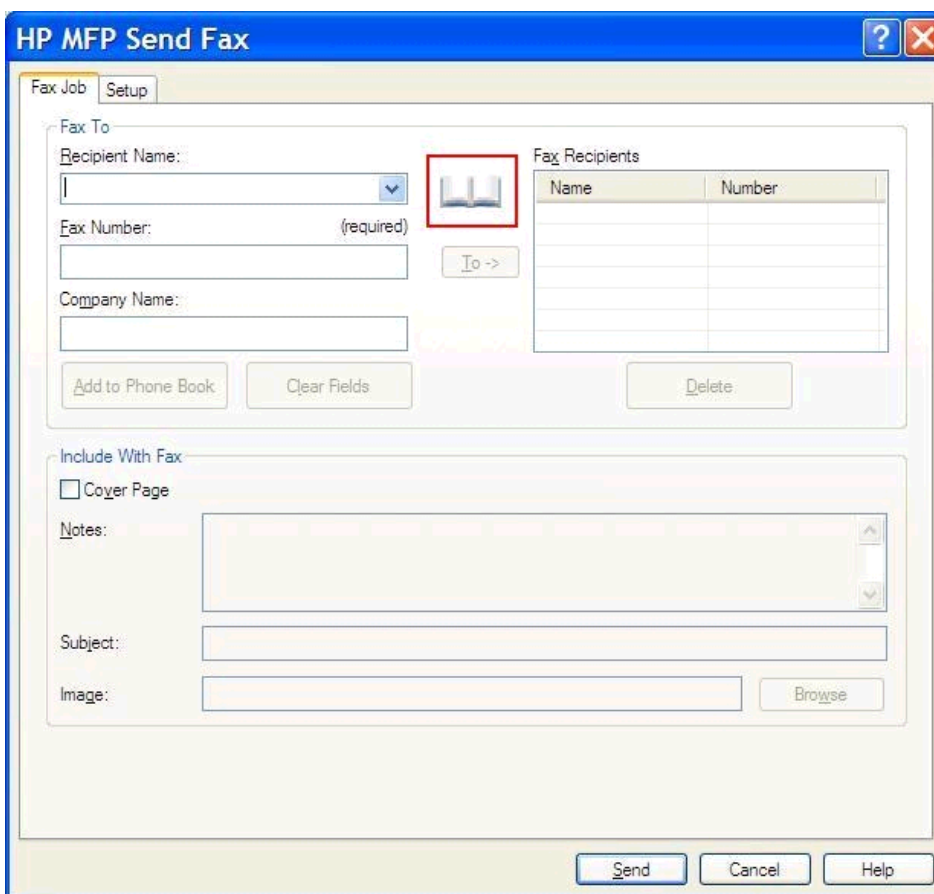
12. 文書プレビューのサイズを変更するには、[表示] をクリックするか、ズーム ドロップダウンメニューを使用します。
13. 文書内を移動するには、矢印ボタンを使用します。
14. ファックスを送信するには [Send Fax] (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには [Cancel Fax] (ファックスのキャンセル) をクリックします。

電話帳を使用したファックスの送信

1. 作成元のソフトウェアプログラムで、ファックスする文書を開きます。
2. [ファイル] をクリックし、[印刷] をクリックします。
3. プリンタのリストから [HP MFP Send Fax driver](HP MFP Send Fax ドライバ) を選択します。
4. [OK] または [印刷] をクリックします。

 **注記：** ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。

5. [HP MFP Send Fax] (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの [Fax To] (ファックスの送付先) で、ブックアイコンをクリックします。

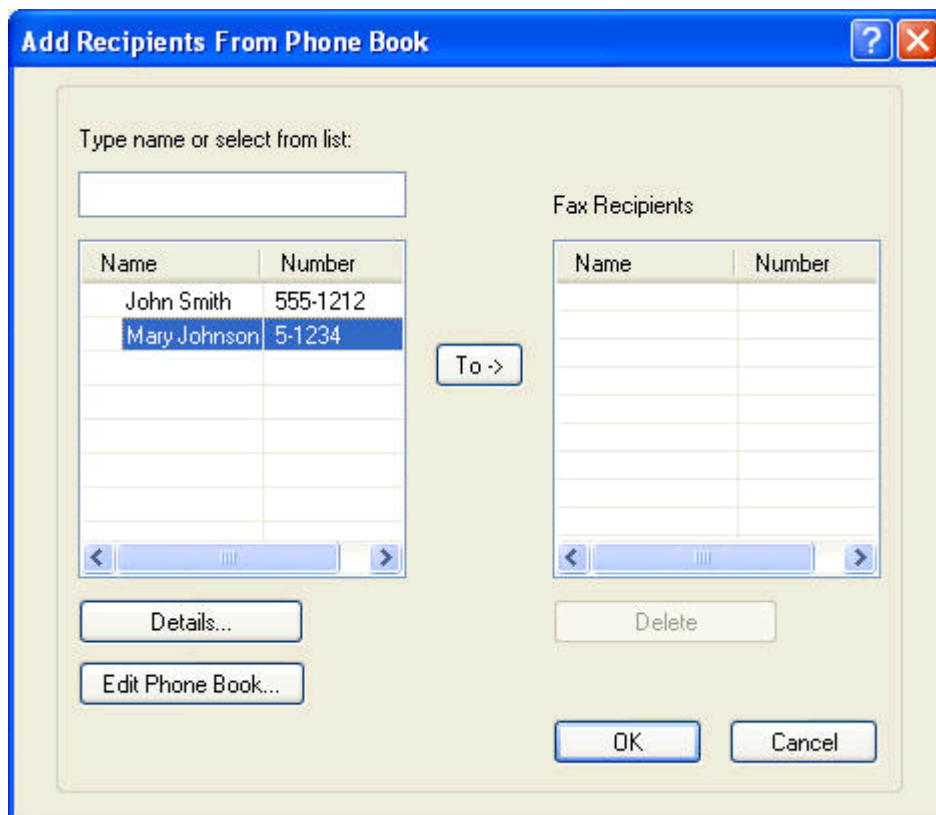


The screenshot shows the 'HP MFP Send Fax' dialog box with the following fields and controls:

- Fax To:**
 - Recipient Name: [Dropdown menu with a book icon highlighted by a red box]
 - Fax Number: (required) [Text input field]
 - Company Name: [Text input field]
 - Buttons: Add to Phone Book, Clear Fields, Delete
- Fax Recipients:**

Name	Number
- Include With Fax:**
 - Cover Page
 - Notes: [Text area]
 - Subject: [Text input field]
 - Image: [Text input field] with a Browse button
- Bottom Buttons:** Send, Cancel, Help


6. **[Add Recipients From Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、各ファックス受信者の名前を選択して、**[To ->]** (受信者 ->) をクリックし、**[Fax Recipients]** (ファックス受信者) フィールドに入力します。




7. すべての受信者を **[ファックス受信者]** フィールドに追加したら、**[OK]** をクリックします。

 **注記：** ファックス受信者の最大数は 100 です。

8. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログ ボックスの **[Include With Fax]** (送信内容) にデフォルトの送付状情報が表示されます。この情報は、個々のファックス ジョブで変更できます。


 **注記：** すべてのファックスのデフォルトの送付状設定を行うには、[59 ページの「設定」](#)を参照してください。

 **注記：** 複数の受信者で送付状を使用する場合、プレビューには、最初の受信者の送付状だけが表示されます。ただし、送付状は、受信者ごとに個別に送信されます。送付状ごとに表示される受信者名は 1 つだけです。

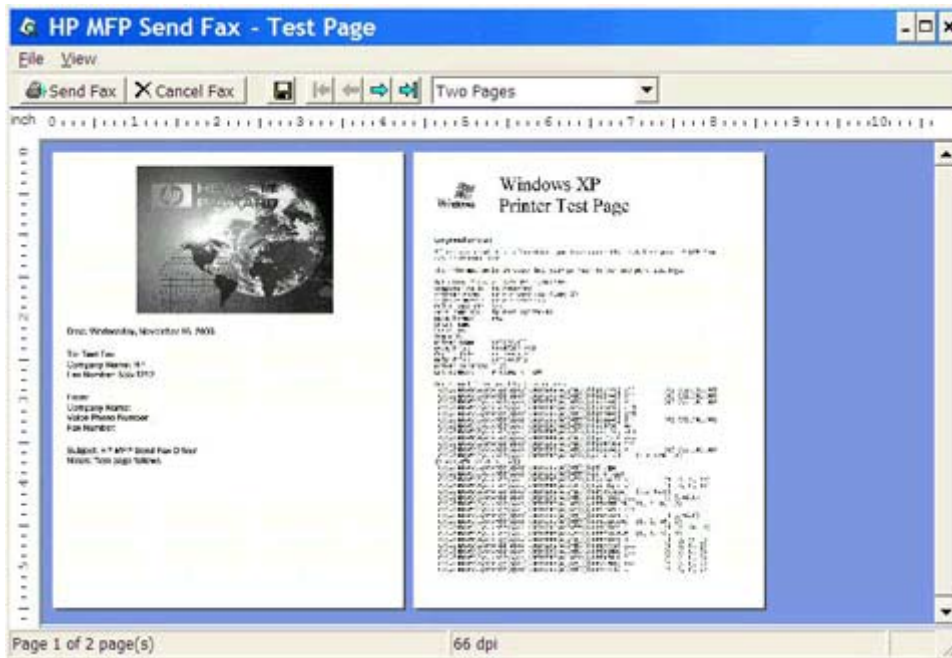
9. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Billing Information]** (請求書情報) 下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックスジョブに対して変更できます。

Name	Number

10. デフォルトの送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックス受信者のすべてにファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

 **注記：** 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は、個々のファックスジョブで変更できます。**[送信]** をクリックするとファックスが送信されます。

11. [設定] タブで [ファックスの送信前にプレビューを表示する] を選択すると、ファックスジョブのプレビューが表示されます。ファックスが適切かどうかを確認します。




注記： プレビュー機能は、ポイントアンドプリントを使用する場合には使用できません。ポイントアンドプリントは、インストールディスクを使用しないでリモートプリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルと設定情報は、プリントサーバからクライアントに自動的にダウンロードされます。

12. 文書プレビューのサイズを変更するには、[表示] をクリックするか、ズーム ドロップダウンメニューを使用します。
13. 文書内を移動するには、矢印ボタンを使用します。
14. ファックスを送信するには [Send Fax] (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには [Cancel Fax] (ファックスのキャンセル) をクリックします。

ファックス ジョブのキャンセル

1. MFP コントロールパネルで、赤色の [停止] ボタンを押します。

 **注記：** メニューが 1 つ表示され、キャンセルできるアクティブ ジョブがリストされます。

2. キャンセルする項目を選択した後、[OK]をタッチします。

ファックス番号への特殊文字の挿入

[Fax Number] (ファックス番号) テキスト フィールドは 0 ~ 9 の数のほかに特殊文字を使用できます。

表 2-1 特殊文字


特殊文字	関数
-	ハイフンは、ファックス番号を読みやすくするために使用します。
()	ファックス番号に丸かっこを使用して、番号を読みやすくします。
[]	角かっこを使用して、ファックス番号の一部を非表示にすることによって、ファックスの送付状、コールレポート、または電子メールの確認では印刷しないようにします。たとえば、ファックス番号に電話カードのアクセスコードを含めることができます。電話カードのアクセスコード部分を角かっこで囲むと、その情報が非表示になります。
*	アスタリスクはプッシュトーンとして送信されます。
#	シャープ記号はプッシュトーンとして送信されます。
,	カンマを入力すると、ファックス番号のダイヤル時に 2 秒のポーズが挿入されます。ダイヤル時のポーズを長くするには、複数のカンマを使用します。

電話帳の編集

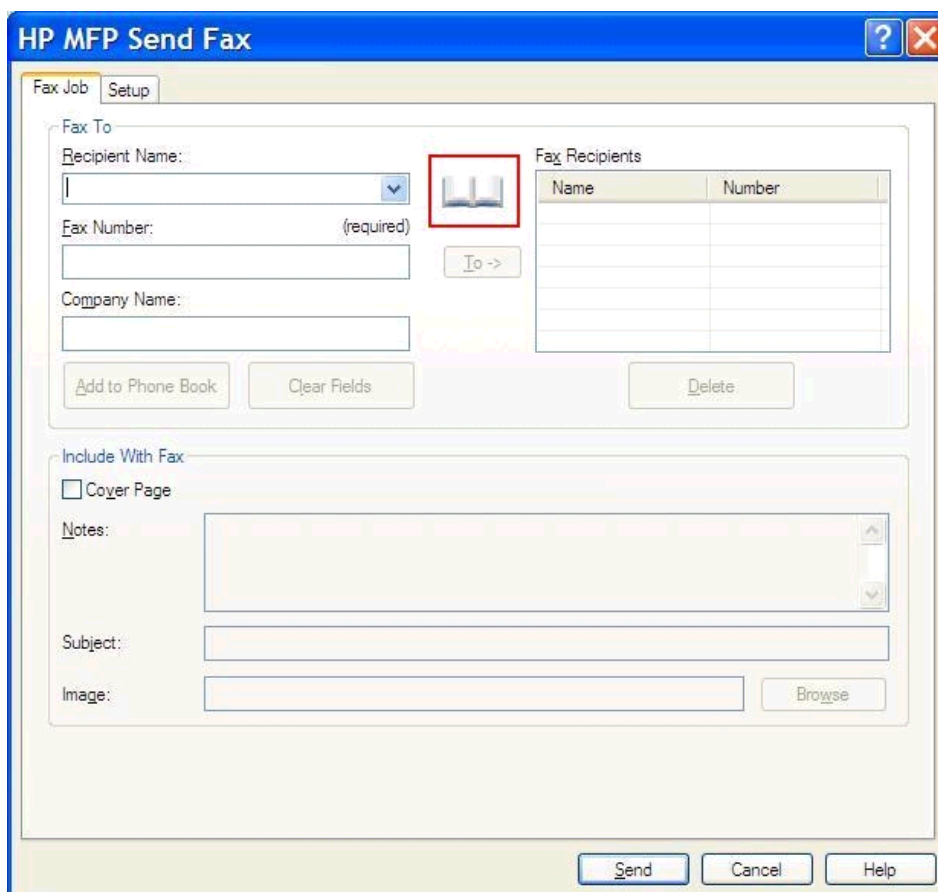
電話帳を使用して、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Fax To]** (ファックスの送付先) に表示される連絡先情報を保存できます。電話帳から名前を追加したり削除したりできます。

MFP Send Fax 電話帳は、インポートしたりエクスポートしたりできます。

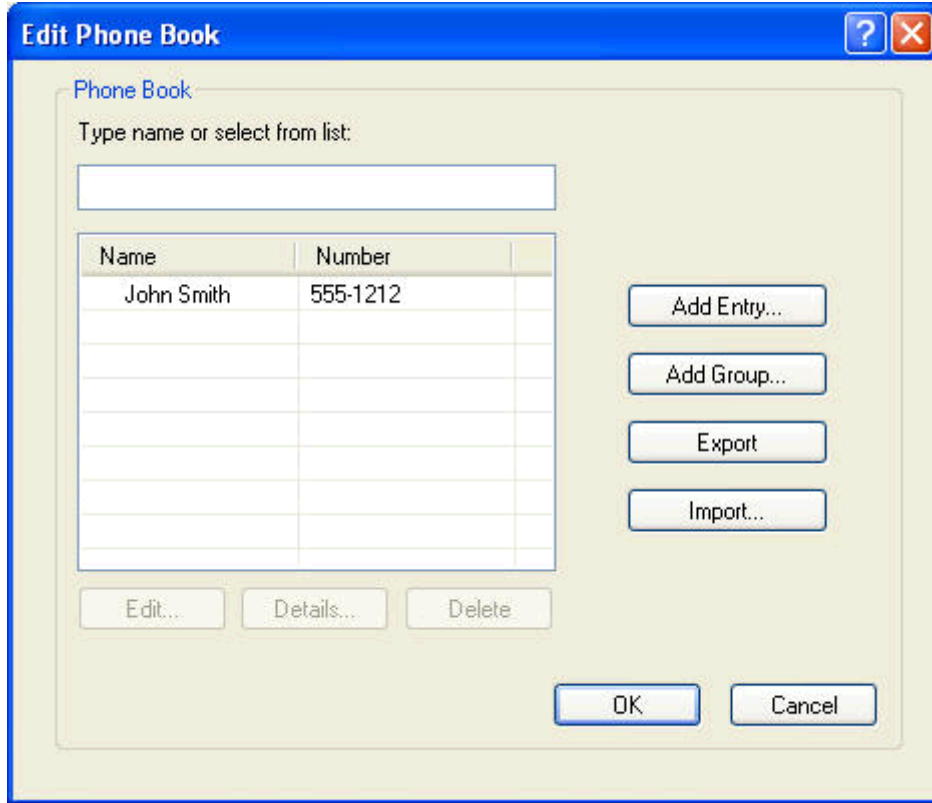
電話帳への名前の追加

 **注記：** ブックアイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブ上で電話帳に名前を追加でき、**[Edit Phone Book]** (電話帳の編集) をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳に名前を追加できます。

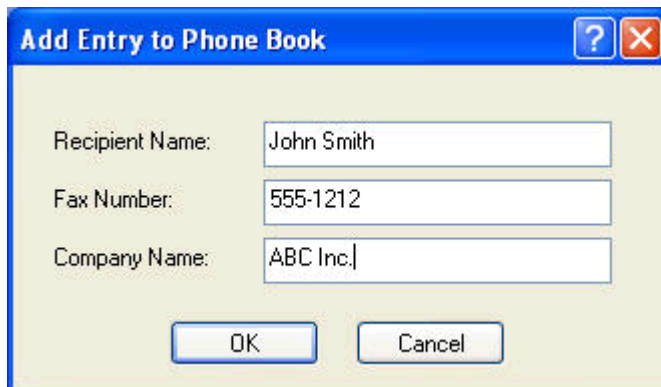
1. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Fax To]** (ファックスの送付先) 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブで、ブックアイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログボックスが開きます。



2. **[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログボックスが開きます。**[電話帳の編集]** ダイアログボックスで、**[Add Entry]** (エントリの追加) をクリックして、**[Add Entry to Phone Book]** (電話帳へのエントリの追加) ダイアログボックスを開きます。受信者の名前、ファックス番号、および会社名を入力した後、**[OK]** をクリックします。




3. **[電話帳の編集]** をクリックします。
4. **[アドレス帳に追加]** ダイアログボックスのテキストボックスに、受信者名、ファックス番号、会社名を入力します。




5. **[OK]** をクリックします。

6. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Add Entry]** (エントリの追加) をクリックして名前を追加します。
7. 電話帳への名前の追加が終了したら、**[OK]** をクリックします。


電話帳へのグループの追加

 **注記:** ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上で電話帳にグループを追加でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳にグループを追加できます。**[Setup]** (設定) タブからグループを追加する場合は、この手順のステップ 3 に進みます。

1. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログ ボックスの **[Fax To]** (ファックスの送付先) 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスが開きます。
2. **[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、リスト内の名前を強調表示して、**[電話帳の編集]** をクリックします。
3. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Add Group]** (グループの追加) をクリックします。すると、**[Add Group to Phone Book]** (電話帳へのグループの追加) ダイアログ ボックスが開きます。**[Group Name]** (グループ名) テキスト ボックスにグループ名を入力した後、名前を入力するか、このダイアログ ボックスの左側に表示されているリストから名前を選択します。**[Add]** (追加) をクリックして、選択した名前を **[Members]** (メンバ) ボックスにコピーします。グループの追加が終了したら、**[OK]** をクリックします。

 **注記:** 連絡先情報をグループに追加する前に確認するには、**[Details]** (詳細) をクリックします。すると、**[Details]** (詳細) ダイアログ ボックスが開きます。情報を確認して、**[OK]** または **[キャンセル]** をクリックします。このダイアログ ボックスで情報を編集することはできません。

電話帳からの名前の削除


 **注記:** ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上で電話帳から名前を削除でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳から名前を削除できます。**[Setup]** (設定) タブから名前を削除する場合は、この手順のステップ 3 に進みます。

1. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログ ボックスの **[Fax To]** (ファックスの送付先) 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスが開きます。

HP MFP Send Fax [?] [X]

Fax Job Setup

Fax To

Recipient Name: [v] 

Fax Number: (required)

Company Name:

Fax Recipients

Name	Number

Include With Fax

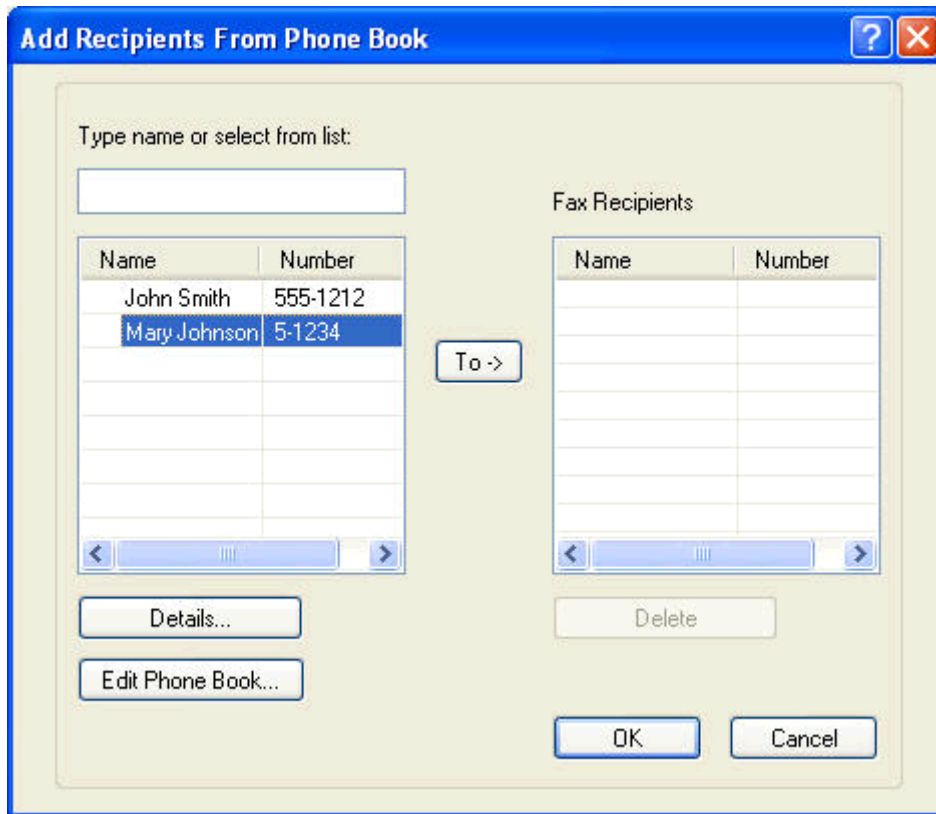
Cover Page

Notes:

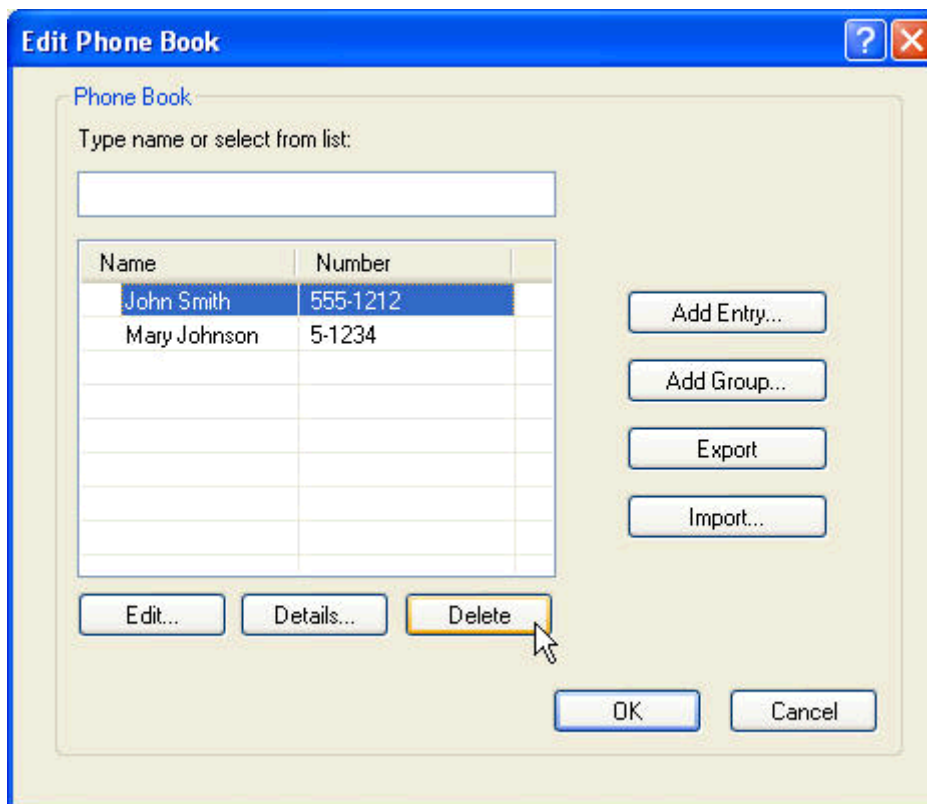
Subject:

Image:

2. **[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、リスト内の名前を強調表示して、**[電話帳の編集]** をクリックします。



3. **[電話帳の編集]** ダイアログボックスで、削除する名前を選択し、**[削除]** をクリックします。
[CONFIRM] (削除の確認) ダイアログボックスで削除を確定します。**[はい]** をクリックすると、電話帳からこのエントリが永久に削除されます。



電話帳の名前の編集


注記： ブックアイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブ上で電話帳の名前を編集でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳の名前を編集できます。**[Setup]** (設定) タブから名前を編集する場合は、この手順のステップ3に進みます。

1. **[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) ダイアログボックスの **[Fax To]** (ファックスの送付先) 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブで、ブックアイコンをクリックします。

HP MFP Send Fax [?] [X]

Fax Job Setup

Fax To

Recipient Name: [] [v]  Fax Recipients

Fax Number: (required) [] [Io ->]

Company Name: []

Name	Number

[Add to Phone Book] [Clear Fields] [Delete]

Include With Fax

Cover Page

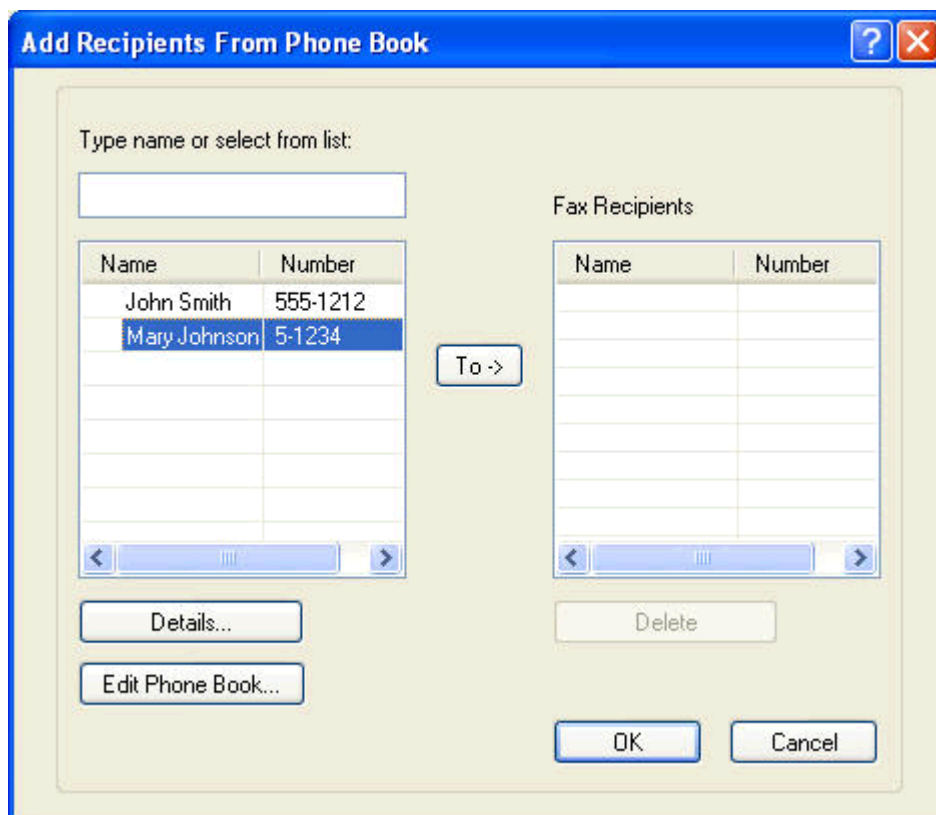
Notes: [] [v]

Subject: []

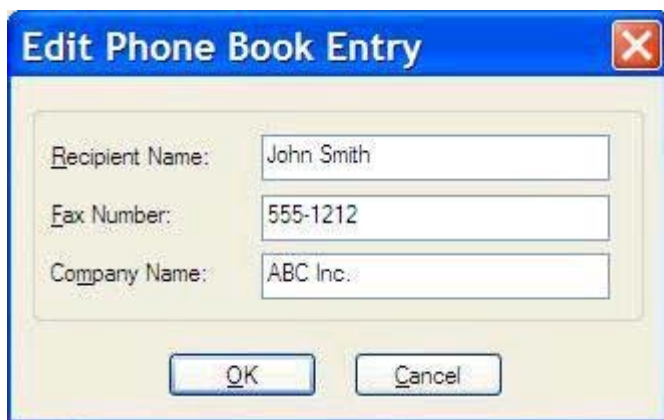
Image: [] [Browse]


[Send] [Cancel] [Help]

2. **[Add Recipients From Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログボックスで、編集する名前を選択して、**[電話帳の編集]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログボックスが開きます。



3. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、既存の名前を選択して **[Edit]** (編集) をクリックします。**[Edit Phone Book Entry]** (電話帳のエントリの編集) ダイアログ ボックスが開き、現在の連絡先情報が表示されます。必要に応じて、受信者の名前、ファックス番号、および会社名を編集した後、**[OK]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスに戻ります。



 **注記：** ファックスを送信する前に連絡先を表示するには、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで名前を選択して、**[Details]** (詳細) をクリックします。**[Details]** (詳細) ダイアログ ボックスが開きます。情報を確認して、**[OK]** または **[キャンセル]** をクリックします。このダイアログ ボックスで情報を編集することはできません。

4. 編集し終わったら、**[OK]** をクリックします。

カンマ区切り値 (CSV) 形式のファイルへの電話帳のエントリのエクスポート

電話帳から .CSV ファイルに連絡先をエクスポートできます。

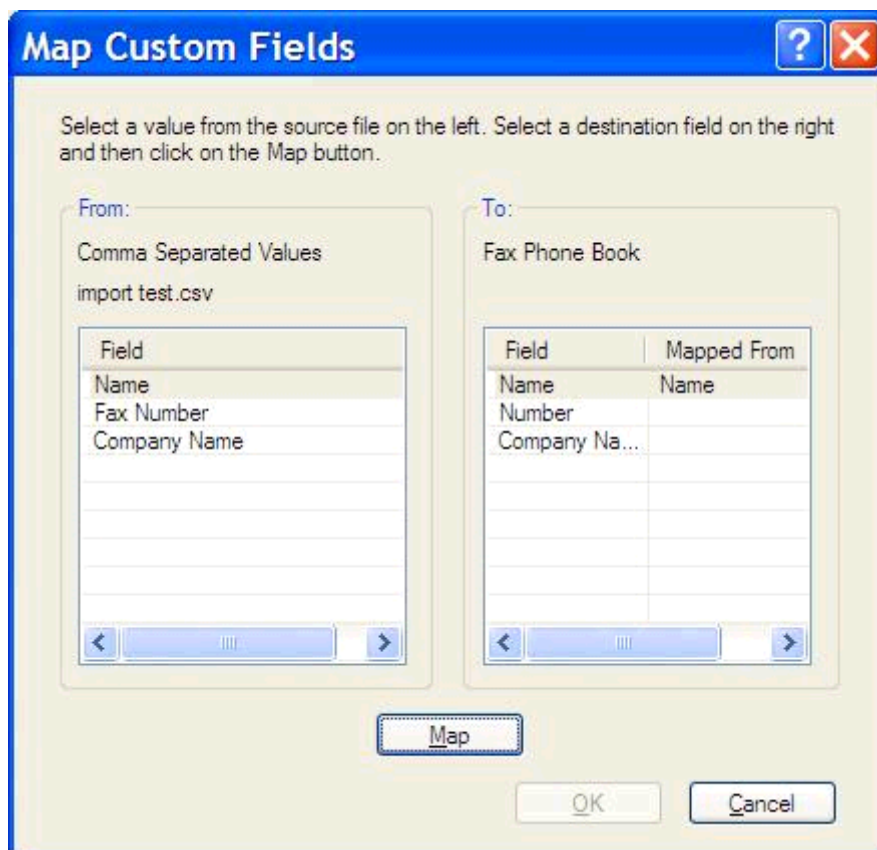
1. 電話帳からの名前のエクスポートは、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) または **[Setup]** (設定) タブから実行できます。
 - **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ: ブック アイコンをクリックした後、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。
 - **[Setup]** (設定) タブ: **[電話帳の編集]** をクリックします。
2. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Export...]** (エクスポート) をクリックして、**[File Save As]** (名前を付けてファイルを保存) ダイアログ ボックスを開きます。エクスポートする .CSV ファイルのパスとファイル名を入力し、**[OK]** をクリックします。現在保存されているすべての電話帳のエントリがファイルに書き込まれます。ファイルのパスと名前がすでに存在している場合、既存の .CSV ファイルが、電話帳の内容で上書きされます。

CSV 形式のファイルからの電話帳のエントリのインポート

適切な形式の .CSV ファイルから電話帳に連絡先情報をインポートできます。 .CSV ファイルからインポートする場合、ファイル内の最初のレコードはヘッダーレコードと想定されるため、最初のレコードの内容はインポートされません。 .CSV ファイルのエントリが適切な形式になっていない場合は、レコード全体が破棄されます。

1. 電話帳への名前のインポートは、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) または **[Setup]** (設定) タブで実行できます。
 - **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ: ブック アイコンをクリックした後、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。
 - **[Setup]** (設定) タブ: **[電話帳の編集]** をクリックします。
2. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Import...]** (インポート) をクリックして、**[File Open]** (ファイルを開く) ダイアログ ボックスを開きます。インポートするファイルを強調表示して、**[OK]** をクリックします。

3. ハイライトされたファイルが確認されると、**[Map Fields]** (フィールドの割り当て) ダイアログボックスが開きます。**[From]** (インポート元) 列のエントリをハイライトし、次に **[To]** (インポート先) 列のフィールドをハイライトします。**[Map]** (割り当て) をクリックします。**[Name (名前)]** フィールドと **[Phone Number (電話番号)]** フィールドの割り当てを選択する必要があります。**[Company name (会社名)]** フィールドの割り当てはオプションです。ここで選択した割り当ては、.CSV ファイルのすべてのレコードに適用されます。




音声電話と再試行

音声電話はファックス使用状況ログに含まれず、T.30 レポートは生成されません。ファックス ジョブの再試行について、以下のセクションで説明します。

ファックス コール レポート

ファックスのすべての試行が終了すると、送信されたファックスに関するファックス コール レポートが印刷されます。このレポートには、ファックス ジョブ ログ ID が記載され、最後の試行結果が印刷されます。

ファックス コール レポートには音声電話についての情報は印刷されません。

 **注記：** ファックス コール レポートには、最後の試行に関するジョブ番号だけが記載されます。これらのレポートをメニューから手動で印刷する場合、直前の呼び出しが最後の試行でなく、音声電話でもない場合、ジョブ番号は 0 になります。

ファックス使用状況ログ

デフォルトでは、音声電話はファックス使用状況ログには記載されません。ファックス使用状況ログには、最後の試行だけが示されます。

T.30 レポート


音声電話では、T.30 レポートは印刷されません。再試行については、すべてについて T.30 レポートが印刷されます。

3 設定

- [送信者情報の設定](#)
- [ファックス品質の設定](#)
- [通知設定](#)
- [送付状情報の設定](#)
- [プレビュー設定](#)
- [ファックスドライバのプリンタ設定](#)
- [請求書コードの設定](#)

送信者情報の設定


デフォルトの送信者情報は、送付状をはじめ、MFP Send Fax ドライバを使用して送信するすべてのページに表示されます。送信者情報は、**[Setup]** (設定) タブのテキスト フィールドを使用してファックスごとに変更できます。

 **注記：** 変更を現在のジョブだけに適用するには、**[Apply Defaults to this job]** (このジョブにデフォルトを適用) チェック ボックスを選択してから、**[Default Settings]** (デフォルト設定) ダイアログ ボックスを終了します。

1. **[設定]** タブで **[デフォルトの編集]** をクリックします。

2. **[Default Settings]** (デフォルト設定) ダイアログ ボックスの **[Sender Information]** (送信者情報) に、デフォルトの送信者名、会社名、ファックス番号、電話番号を入力します。

The image shows a Windows-style dialog box titled "Default Settings". The "Sender Information" section is highlighted with a red border. It contains four text input fields: "Sender Name:", "Company Name:", "Fax Number:", and "Voice Phone Number:". Below this section are several other settings: "Fax Quality" with radio buttons for "Standard" (selected), "Fine", and "Superfine"; "Notification" with radio buttons for "None" (selected), "This Job", and "On Error"; "Type" with radio buttons for "Print" (selected) and "E-mail"; an "E-mail Address:" text field; "Include With Fax" with a checkbox for "Cover Page"; "Notes:" and "Subject:" text fields; "Image:" text field with a "Browse" button; "Preview" with checkboxes for "Show Preview Before Sending Fax" and "Apply Defaults to this job"; and finally "OK", "Cancel", and "Help" buttons at the bottom.

 **注記：** **[Setup]** (設定) タブの各送信者情報フィールドの情報は、**[Default Settings]** (デフォルト設定) ダイアログ ボックスの送信者情報フィールドに、送信者情報を初めて入力したときに更新されます。デフォルト送信者情報が後から変更されても、**[Setup]** (設定) タブの送信者情報フィールドは更新されません。変更内容は保存されますが、ダイアログ ボックスには情報は表示されません。新しい情報を表示するには、MFP Send Fax ドライバを終了し、そのドライバを再起動します。

3. **[OK]** をクリックします。

 **注記：** すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、ファックス品質、通知、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

ファックス品質の設定

ファックス品質の設定では、MFP がファックスの送信に使用する解像度を定義します。次に、使用可能な品質設定を記載します。

- 標準 : 200 x 100dpi (1 インチあたりのドット数)
- 高画質 : 200 x 200dpi
- 最高画質 : 300 x 300dpi

ファックス品質の設定

1. **【設定】** タブで **[デフォルトの編集]** をクリックします。


2. **[デフォルト設定]** ダイアログボックスにある **[ファックスの品質]** で、送信ファックスのデフォルトの品質を選択します。

The image shows a 'Default Settings' dialog box with the following sections:

- Sender Information:** Fields for Sender Name, Company Name, Fax Number, and Voice Phone Number.
- Fax Quality:** Resolution options: Standard, Fine, Superfine.
- Notification:** Notification options: None, This Job, On Error. Type options: Print, E-mail. E-mail Address field.
- Include With Fax:** Cover Page. Notes, Subject, and Image fields with a Browse button.
- Preview:** Show Preview Before Sending Fax, Apply Defaults to this job.

Buttons at the bottom: OK, Cancel, Help.

3. **[OK]** をクリックします。

 **注記：** すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、通知、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

通知設定

通知設定では、送信したファックスのステータスの通知をいつ送信するかとその方法を決定します。

1. **[設定]** タブで **[デフォルトの編集]** をクリックします。
2. **[デフォルト設定]** ダイアログボックスにある **[通知]** で、通知を受信するタイミングを選択します。
 - **[なし]**: 通知は送信されません。
 - **[このジョブ]**: ファックスの送信時に通知も送信します。
 - **[エラー発生時]**: エラーが発生したときに通知を送信します。

The image shows a screenshot of the 'Default Settings' dialog box. The 'Notification' section is highlighted with a red border. It contains the following options:


- Notification: None, This Job, On Error
- Type: Print, E-mail
- E-mail Address: [Text Input Field]

Other sections visible in the dialog include:


- Sender Information: Sender Name, Company Name, Fax Number, Voice Phone Number (all text input fields)
- Fax Quality: Resolution: Standard, Fine, Superfine
- Include With Fax: Cover Page
- Notes: [Text Area]
- Subject: [Text Input Field]
- Image: [Text Input Field] with a 'Browse' button
- Preview: Show Preview Before Sending Fax, Apply Defaults to this job

Buttons at the bottom: OK, Cancel, Help.

3. 送信する通知のタイプを選択します。
 - **[印刷]**: 通知をデフォルト プリンタで印刷します。
 - **[電子メール]**: 通知を電子メール メッセージとして送信します。**[電子メールアドレス]** テキストボックスに電子メールアドレスを入力します。

 **注記：** 電子メール通知を受信するためには、MFP で電子メール機能を設定する必要があります。

4. **[OK]** をクリックします。

 **注記：** すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品質、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

送付状情報の設定

デフォルトの表紙ページを使用すると、ファックスの表紙ページの外観を標準化できます。注記、件名、および会社ロゴまたはその他の画像のフィールドが含まれます。送付状の設定は、個々のファックスジョブについて **[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブで変更できます。


1. **[設定]** タブで **[デフォルトの編集]** をクリックします。
2. **[デフォルト設定]** ダイアログボックスにある **[以下の内容を含む]** で、**[表紙ページ (受信先が 1 箇所の場合のみ)]** を選択します。

The image shows a 'Default Settings' dialog box with the following sections:


- Sender Information:** Sender Name, Company Name, Fax Number, Voice Phone Number.
- Fax Quality:** Resolution: Standard (selected), Fine, Superfine.
- Notification:** Notification: None (selected), This Job, On Error; Type: Print (selected), E-mail; E-mail Address.
- Include With Fax:** Cover Page; Notes; Subject; Image; Browse.
- Preview:** Show Preview Before Sending Fax; Apply Defaults to this job.
- Buttons: OK, Cancel, Help.


3. **[メモ]** テキストボックスには、デフォルトの注意事項を入力します。
4. **[Subject]** (件名) テキストボックスに、デフォルトの件名を入力します。
5. **[Overlay]** (オーバーレイ) をクリックして、送付状に画像を含めます。

6. ディレクトリを参照して、会社のロゴなど、ビットマップ イメージ ファイルを選択します。

 **注記：** ビットマップ イメージは、表紙上でグレースケールに変換され、ページの上
部 1/3 の範囲に配置されます。

7. **[OK]** をクリックします。


 **注記：** すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品
質、通知およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

 **注記：** 複数の受信者で送付状を使用する場合、プレビューには、最初の受信者の送付状だ
けが表示されます。ただし、送付状は、受信者ごとに個別に送信されます。送付状ごとに表
示される受信者名は 1 つだけです。

プレビュー設定

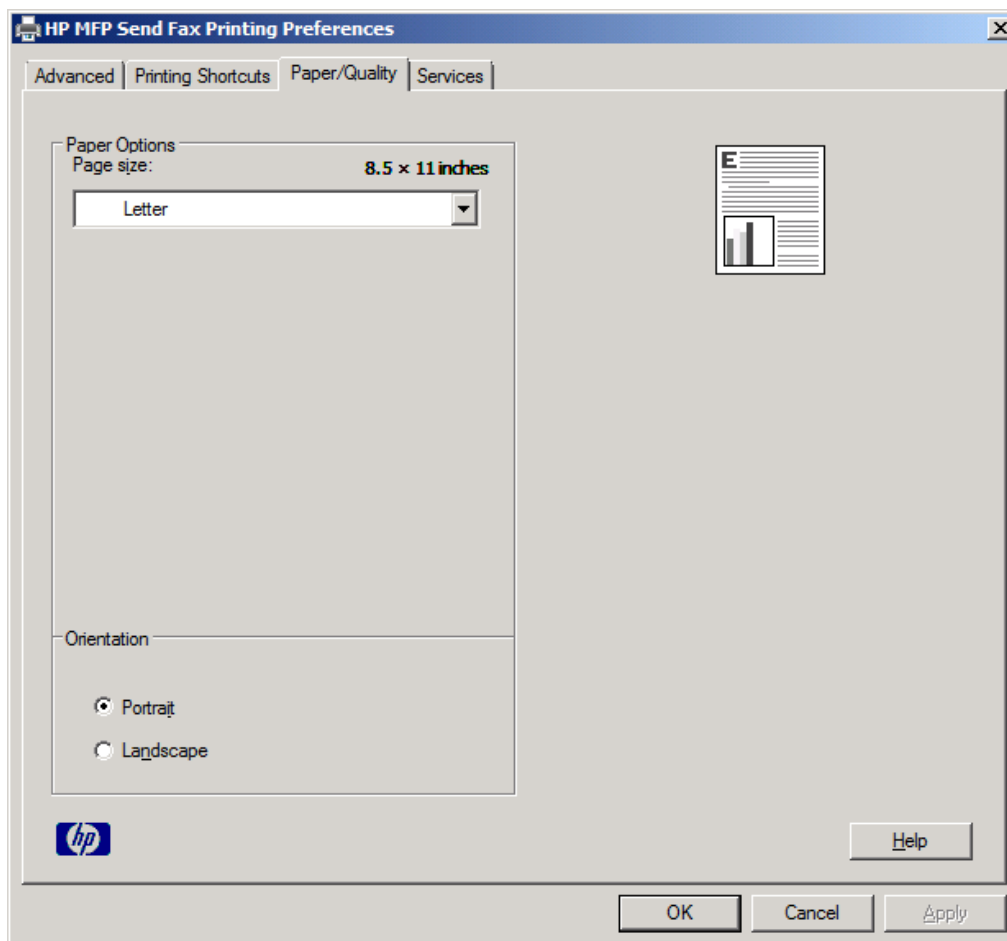
すべてのファックス ジョブが送信前に自動的にプレビューされるように、プレビュー設定を設定できます。


1. **[設定]** タブで **[デフォルトの編集]** をクリックします。
2. **[Default Settings]** (デフォルト設定) ダイアログ ボックスの **[Preview]** (プレビュー) で、**[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択して、各ファックスが送信前に自動的にプレビューされるようにします。**[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択した場合、**[送信]** ボタンは、**[Preview and Send]** (プレビューして送信) に変更されます。
3. **[OK]** をクリックします。

 **注記：** すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品質、通知、および送付状の設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

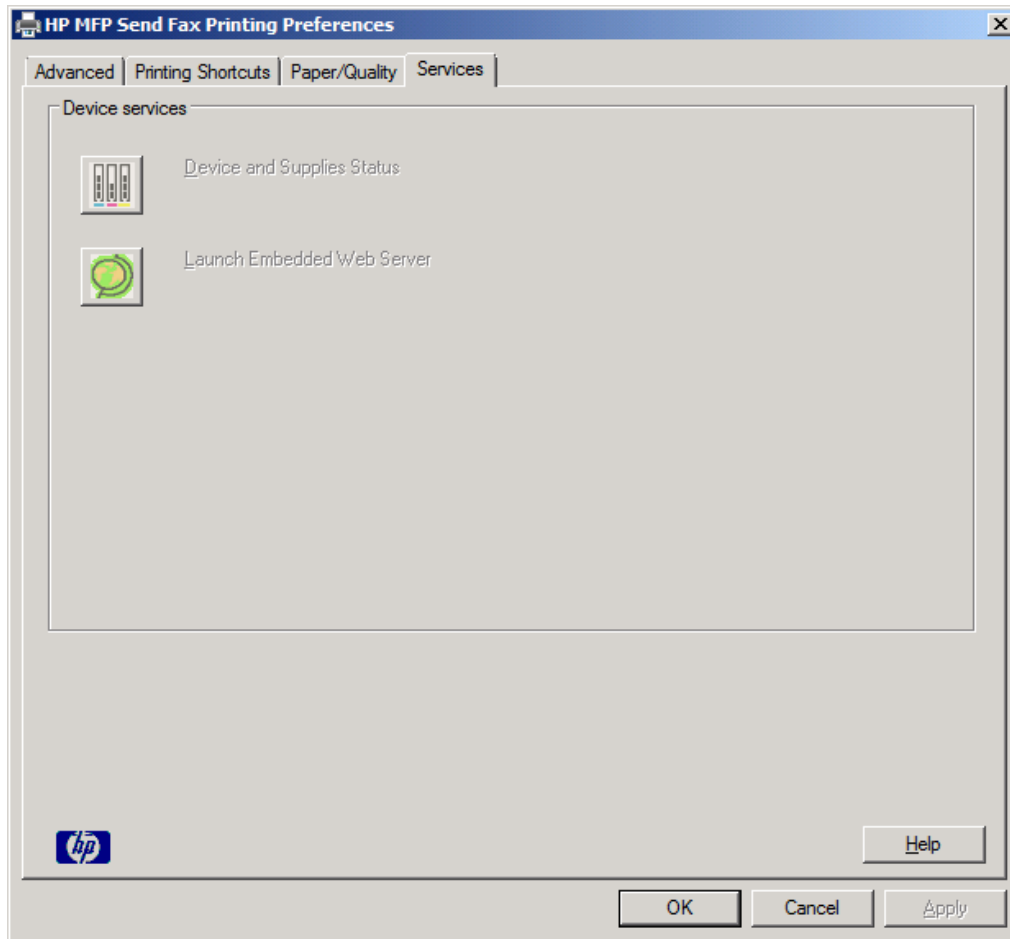
ファックス ドライバのプリンタ設定


1. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
2. [プリンタと Fax] ウィンドウで、[HP MFP Send Fax] (HP MFP Send Fax) を右クリックし、[印刷設定] をクリックします。
3. [HP MFP Send Fax Document Properties] (HP MFP Send Fax ドキュメント プロパティ) ダイアログ ボックスで、[用紙/品質] をクリックして、デフォルトの用紙および品質のプロパティを設定します。設定を保存して、ダイアログ ボックスを閉じるには、[OK] をクリックします。



 **注記：** [HP MFP Send Fax Document Properties] (HP MFP Send Fax ドキュメント プロパティ) ダイアログ ボックスの [詳細設定] タブには、MFP Send Fax ドライバに影響する情報は含まれていません。このタブは標準的な Windows タブであり、このドライバの情報を削除することはできません。

4. **[サービス]** をクリックして、プリンタおよびサプライ品のステータスを確認するか、内蔵 Web サーバを起動します。**[サービス]** タブ オプションは、MFP Send Fax ドライバが、有効な TCP/IP ポートに接続されている場合にのみ表示されます。




 **注記：** 内蔵 Web サーバの詳細については、対応する MFP ユーザー ガイドを参照してください。

5. デフォルト設定の変更内容を保存して、ダイアログ ボックスを閉じるには、**[OK]** をクリックします。

請求書コードの設定

HP MFP Send Fax は、ファックス送信時の請求書コードの使用をサポートします。

1. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信セットアップ
 - 請求書コード
3. [Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] 機能をタッチして、請求コードを有効にします。

 **注記：** 請求コードを無効にするには、[Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] 機能の選択を解除し、[保存] ボタンをタッチした後、残りの手順をスキップします。

ユーザーが請求コードを編集できるようにするには、[請求書コードの編集を許可] 機能をタッチします。

4. [Default Billing Code (デフォルトの請求コード)] テキスト ボックスをタッチしてキーボードを開きます。
5. 請求コードを入力し、[OK] ボタンをタッチします。
6. [Minimum Length (最小桁数)] テキスト ボックスをタッチしてキーボードを開きます。
7. 請求コードの必要最低桁の数字を入力し、[OK] ボタンをタッチします。
8. [保存] ボタンをタッチします。

4 問題の解決

- [機能エラー](#)
- [警告メッセージ](#)
- [エラーメッセージ](#)

機能エラー

テスト ページが印刷されない

MFP コントロールパネルに MFP Send Fax の設定情報を表示して、ドライバのインストールが成功したかどうか、および [PC FAX SEND] (PC ファックス送信) 機能が使用可能になっているか確認します。

1. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信セットアップ
 - 全般的なファックス送信設定
3. [PC ファックス送信] チェック ボックスをタッチします。
4. [保存] ボタンをタッチします。

[PC ファックス送信] がメニューに表示されない場合は、[75 ページの MFP コントロールパネルに \[PC FAX SEND\] \(PC ファックス送信\) または \[PC Fax Send\] \(PC ファックス送信\) が表示されない](#)を参照してください。

電子メール通知機能が使用できない

電子メール通知機能は MFP では使用できないため、[HP MFP Send Fax] (HP MFP Send Fax) ダイアログ ボックスの [Setup] (設定) タブの [Notification] (通知) で使用不可に設定されています。

電子メール機能の設定方法については、ユーザーズ ガイドを参照してください。

MFP で電子メール機能を有効にした後に **HP MFP Send Fax** の設定を更新します。

1. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
2. [プリンタと Fax] ウィンドウの [プリンタのタスク] の下にある MFP の名前を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
3. [HP MFP Send Fax Properties] (HP MFP Send Fax のプロパティ) ダイアログ ボックスで、[デバイス設定] をクリックします。

4. [自動設定] ドロップダウンメニューで、[今すぐ更新] を選択します。



5. [OK] をクリックします。

電子メール確認が受信されない

電子メール確認は、受信側のファックスマシンが応答しない、通話中である、または MFP に設定されているリダイヤルの回数に到達しなかった場合送信されません。MFP が、設定されているリダイヤル回数に達すると、確認通知が送信されます。


MFP コントロールパネルに [PC FAX SEND] (PC ファックス送信) または [PC Fax Send] (PC ファックス送信) が表示されない

MFP Send Fax ドライバをインストールした後、**[PC FAX SEND]** (PC ファックス送信) または **[PC Fax Send]** (PC ファックス送信) が MFP コントロールパネルに表示されません。

ファームウェアは、リモートファームウェア更新 (RFU) と呼ばれるセット品にパッケージ化されています。これらのセット品には、MFP のファームウェア更新および MFP にあるさまざまなサブシステムが含まれています。RFU セット品が MFP に送信された場合、MFP は個々のファームウェア更新をそのサブシステムに送信します。これらの更新の一部が同時に行われない場合があります。

ファームウェアのアップデートを完了するには、次の手順を実行します。

1. MFP ファームウェアが最新バージョンに更新されているか確認します。ファームウェアが更新されていない場合は、[4 ページの MFP ファームウェアのアップグレードとドライバのダウンロード](#)を参照してください。
2. MFP をオフにし、もう一度オンにします。
3. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
4. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信セットアップ
 - 全般的なファックス送信設定
5. [PC ファックス送信] オプションをタッチします。

 **注記：** [PC ファックス送信] オプションが MFP メニューに表示されない場合は、MFP ファームウェアをアップグレードします。

6. [保存] ボタンをタッチします。

それでも MFP コントロールパネルに **[PC FAX SEND]** (PC ファックス送信) または **[PC Fax Send]** (PC ファックス送信) が表示されない場合は、『*HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 500* ファックスガイド』を参照して、アナログファックスアクセサリが正しく設定されているか確認してください。

アナログファックスアクセサリが正しく設定されていても **[PC FAX SEND]** (PC ファックス送信) または **[PC Fax Send]** (PC ファックス送信) が MFP コントロールパネルに表示されない場合は、HP カスタマ・ケアに問い合わせてください。

ビットマップが送付状に表示または印刷されない

ビットマップファイルの容量が大きすぎる場合、ビットマップファイルは送付状に表示または印刷されません。ファックス画像レンダリングプロセスでは、コンピュータのパフォーマンスが大幅に低下する場合、イメージは送付状に表示されません。送付状にビットマップを含めるには、そのサイズを小さくしてください。

プレビューが表示されない

ファックスジョブのプレビューを参照するには、**[Setup]** (設定) タブで **[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択します。

機能が使用不可になった後に請求書コードが必要

請求書コード機能が MFP で使用不可になった後に **[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブの **[請求書コード]** テキストボックスに請求書コードを入力するように要求されます。

[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブに **[請求書コード]** テキスト ボックスが表示されないように、ドライバを更新します。

1. **[スタート]** メニューをクリックし、**[設定]**、**[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
2. **[プリンタと Fax]** ウィンドウの **[プリンタのタスク]** の下にある MFP の名前を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3. **[HP MFP Send Fax Properties]** (HP MFP Send Fax のプロパティ) ダイアログ ボックスで、**[デバイス設定]** をクリックします。
4. **[自動設定]** ドロップダウン メニューで、**[今すぐ更新]** を選択します。




5. **[OK]** をクリックします。

[請求書コード] テキスト ボックスが表示されない

MFP Send Fax ドライバがインストールされたときに、MFP で請求書コード機能が無効になっている場合、**[請求書コード]** テキスト ボックスは **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブに表示されません。

請求書コードを有効にして、**[Billing code]**(請求書コード) テキスト ボックスが **[Fax Job]**(ファックス ジョブ)タブに表示されるようにします。

1. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信セットアップ
 - 請求書コード
3. [Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] 機能をタッチして、請求コードを有効にします。

 **注記：** 請求コードを無効にするには、[Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] 機能の選択を解除し、[保存] ボタンをタッチした後、残りの手順をスキップします。

ユーザーが請求コードを編集できるようにするには、[請求書コードの編集を許可] 機能をタッチします。

4. [Default Billing Code (デフォルトの請求コード)] テキスト ボックスをタッチしてキーボードを開きます。
5. 請求コードを入力し、[OK] ボタンをタッチします。
6. [Minimum Length (最小桁数)] テキスト ボックスをタッチしてキーパッドを開きます。
7. 請求コードの必要最低桁の数字を入力し、[OK] ボタンをタッチします。
8. [保存] ボタンをタッチします。

デフォルトのフィールドが更新されない

[Setup] (設定) タブの送信者情報フィールドの情報は、[Default Settings] (デフォルト設定) ダイアログ ボックスの送信者情報フィールドに、送信者情報を初めて入力したときに更新されます。デフォルト送信者情報が後から変更されても、[Setup] (設定) タブの送信者情報フィールドは更新されません。変更内容は保存されますが、ダイアログ ボックスには情報は表示されません。新しい情報を表示するには、MFP Send Fax ドライバを終了し、そのドライバを再起動します。

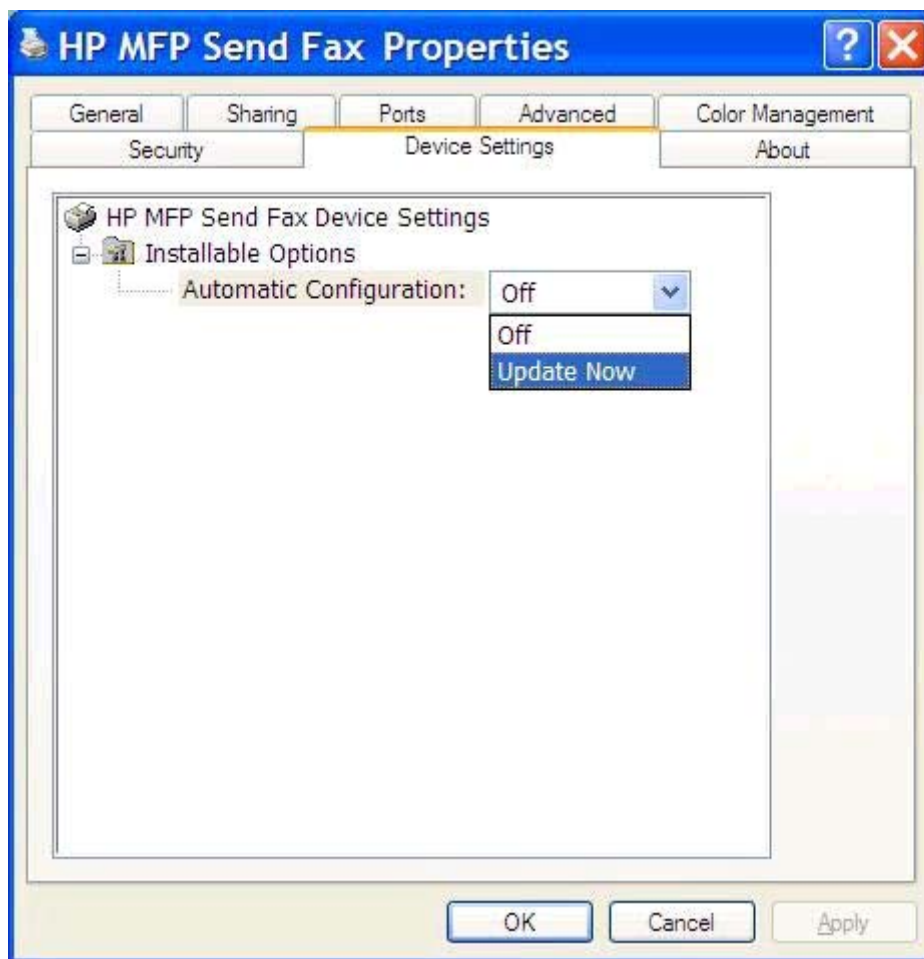
変更した設定が反映されない

MFP Send Fax ドライバは、インストール中に MFP ファックス設定情報を取り込みます。ドライバをインストールした後に MFP 設定を変更した場合は、[今すぐ更新] 機能を使用してドライバと MFP 設定を同期し、手動で更新を実行します。通常、ドライバを閉じた後再度開くと自動的にこのプロセスが実行されます。

[今すぐ更新] を使用してドライバを MFP 設定と同期させます。

1. [スタート] メニューをクリックし、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
2. [プリンタと Fax] ウィンドウの [プリンタのタスク] の下にある MFP の名前を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。


3. **[HP MFP Send Fax Properties]** (HP MFP Send Fax のプロパティ) ダイアログボックスで、**[デバイス設定]** をクリックします。
4. **[自動設定]** ドロップダウンメニューで、**[今すぐ更新]** を選択します。



5. **[OK]** をクリックします。

ポイントアンドプリントインストールで変更した設定が反映されない

ポイントアンドプリントインストールを使用している場合、通知、請求書コード、請求書コードの長さ、およびファックス有効化機能は、**[今すぐ更新]** 機能で更新できません。これらの設定の変更内容をポイントアンドプリントインストールで有効にするには、Send Fax プリンタを削除した後再度インストールします。

 **注記：** ポイントアンドプリントを使用する場合、ファックスのプレビュー機能は使用できません。

警告メッセージ

HP MFP Send Fax ドライバを使用しているときに、次の警告メッセージが表示される場合があります。

「PC fax feature may be disabled at the MFP」(PC ファックス機能は MFP で使用不可になっている可能性があります) 警告

「PC fax feature may be disabled at the MFP」(PC ファックス機能は MFP で使用不可になっている可能性があります)警告は、ドライバポートが変更された場合に表示されます。

設定を更新します。

1. **[MFP Send Fax Warning]** (MFP Send Fax の警告) メッセージボックスで、**[OK]** をクリックします。



2. MFP ファームウェアが最新バージョンに更新されているか確認します。 [4 ページの MFP Send Fax ドライバが MFP によってサポートされているかどうかの確認](#)を参照してください。
3. PC ファックス送信機能が MFP で有効になっているか確認します。 [29 ページの HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール](#)を参照してください。

エラーメッセージ

ファックスの送受信を妨害または中断するような問題が発生すると、エラーメッセージが生成されます。このメッセージは、問題の原因を特定するうえで役立ちます。メッセージ、原因、および解決法のリストを次に記載します。

表 4-1 エラーメッセージ

At least one fax number is required (1 つ以上のファックス番号が必要です)

原因	解決方法
ファックス番号が、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [Fax Number] (ファックス番号) テキストボックスに入力されていません。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [Fax Number] (ファックス番号) テキストボックスにファックス番号を入力してください。

Missing required information: (必須情報が指定されていません) 請求書コード

原因	解決方法
請求書コードが、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [請求書コード] テキストボックスに入力されていません。このエラーは、請求書コードが使用可能なときにのみ発生します。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [請求書コード] テキストボックスに請求書コードを入力します。

The billing code must be at least “n” digits (「n」桁以上の請求書コードを指定してください。)

原因	解決方法
MFP には、指定された桁数を含む請求書コードが設定されています。このエラーは、請求書コード機能が使用可能なときに、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [請求書コード] テキストボックスに指定されている請求書コードに正しい桁数が含まれていない場合に発生します。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブの [請求書コード] テキストボックスに入力した請求書コードを確認してください。指定されている桁数で請求書コードを入力してください。

Missing required information: (必須情報が指定されていません) 電子メール アドレス

原因	解決方法
[E-mail notification] (電子メールによる通知) が選択されているときに、 [Setup] (設定) タブの [E-mail address] (電子メール アドレス) テキストボックスに電子メールアドレスが入力されていません。	[Setup] (設定) タブの [E-mail address] (電子メール アドレス) テキストボックスに電子メールアドレスを入力してください。

The file cannot be found (ファイルが見つかりません)

原因	解決方法
ファックスが、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスで指定されている無効な画像パスで送信されています。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスに画像への有効なパスを入力してください。
ファックスが、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスで指定されている紛失画像ファイルへのパスで送信されています。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスに画像への有効なパスを入力してください。
ファックスが、 [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスで指定されている無効なファイルタイプへのパスで送信されています。	[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブまたは [Setup] (設定) タブの [Image] (画像) テキストボックスにビットマップイメージへの有効なパスを入力してください。

The e-mail address is not in a recognized format. (電子メールアドレスが認識されない形式です) Do you still want to use it? (この形式を使用しますか?)

原因	解決方法
[Setup] (設定) タブの [E-mail address] (電子メールアドレス) テキストボックスの電子メールアドレスが無効な電子メールアドレスになっています。	電子メールを指定したアドレスに送信する場合は、 [はい] をクリックします。 [Setup] (設定) タブに戻って電子メールアドレスを変更する場合は、 [いいえ] をクリックします。

Reached maximum number of entries (エントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
[Fax Recipients] (ファックス受信者) リストのファックス受信者の数が最大数に到達しています。	ファックス番号が最大数まで入力されています。別のファックス ジョブを使用して、残りの受信者にファックスを送信してください。
[Fax Recipients] (ファックス受信者) リストは、100 エントリに制限されます。	
電話帳のエントリ数が最大数に達しています。	電話帳のエントリを削除してください。
電話帳のエントリ数は、10,000 に制限されます。	

Reached maximum number of entries in a group (グループ内のエントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
グループ エントリが最大数を超えています。	グループからエントリを削除してください。

Reached maximum number of group entries (グループ エントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
グループのエントリ数が最大数に達しています。	グループからエントリを削除してください。

Data is not valid (データが無効です)

原因	解決方法
ファイルタイプまたはファイル形式が不適切です。	ファイルは .CSV 形式である必要があります。

Mapping for minimum required fields not specified (最小限必要なフィールドのマッピングが指定されていません)

原因	解決方法
名前と電話番号のフィールド間の割り当て (最小要件) が .CSV ファイルに割り当てられていません。	ファイルを再インポートしてください。 [Mapping] (割り当て) ダイアログボックスで、適切に割り当てられていないフィールドに対する正しい割り当てを選択してください。

Duplicate group name specified (重複グループ名が指定されています)

原因	解決方法
同じグループ名が存在します。	一意のグループ名を新たに入力します。

Export error (エクスポート エラー)

原因	解決方法
ファイル書き込みエラーが発生したか、ディスク容量が不足していたため、電話帳をエクスポートできませんでした。	電話帳を保存する場所が上書き禁止でないこと、およびディスク容量が十分あることを確認します。

Import error (インポート エラー)

原因	解決方法
フィールドすべてに有効なエントリを検出できなかったか、重複エントリが存在しているため、電話帳をインポートできませんでした。	ソース .CSV ファイルが破損していないこと、および正しく設定されていることを確認してください。インポートする前に重複するエントリを削除してください。

索引

記号/数字

[Fax Job] (ファックス ジョブ) タブ

[請求書コード] テキストボ

ックスの有効化 77

1 人の受信者

ファックス送信 32

H

HP MFP Send Fax ドライバ

エラー 74

エラーメッセージ 81

警告メッセージ 80

M

MFP Send Fax ドライバ

アンインストール 29

インストール手順 4, 7

コントロールパネルに [PC FAX

SEND] (PC ファックス送信)

が表示されない 75

ドライバのダウンロード 4

トラブルシューティング 73

ファームウェアのアップグレー

ド 4

設定 1, 59

問題の解決 73

P

ポイントアンドプリントインス
トール

請求書コードの更新 79

請求書コードの長さの更新
79

通知設定の更新 79

ファックス有効化機能 79

あ

アンインストール

MFP Send Fax ドライバ 29

い

インストール

MFP Send Fax ドライバ 7

え

エラー

HP MFP Send Fax ドライバ
74

エラーメッセージ 81

お

オペレーティングシステム

対応 3

か

カンマ区切り値 (CSV) ファイル

電話帳エントリのエクスポート
55, 56

き

キャンセル

ファックス ジョブ 44

け

警告 2

こ

コントロールパネル

[PC FAX SEND] (PC ファックス
送信) が表示されない 75

さ

サポートされているディスプレ
イ 3

サポートされているハードウェ
ア 3

し

システム要件 3

ジョブプレビュー

非表示 76

そ

送付状

ビットマップが含まれない
76

ち

注意 2

注記 2

て

ディスプレイ

対応 3

テスト ページ

印刷されない 74

印刷 16

デフォルトのフィールド

更新 78

電子メール

確認が受信されない 75

通知機能が使用できない 74

設定 6

と

ドライバのダウンロード 4

トラブルシューティング 73

ね

ネットワーク要件 3

は

ハードウェア

対応 3

ひ

ビットマップ

送付状に含まれない 76

ヒント 2

ふ

ファームウェアのアップグレー
ド 4

ファックス 31

1 人の受信者に送信する 32

ジョブ プレビューの非表示
76
電話帳を使用した送信 40
番号に特殊文字を使用する
45
品質の設定 62
複数の受信者に送信する 36
プリンタの設定
設定 69
プレビューの設定
設定 68

ま

マーク、マニュアル 2
マニュアルのマーク 2

り

更新
デフォルトのフィールド 78

ん

音声電話と再試行 58
警告メッセージ 80
警告
PC ファックス機能の無効化
80
請求書コード
[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブのテキスト ボックスの有
効化 77
無効にする 76
有効にする 76
設定 6, 71
設定の更新 78
設定の手動更新 78
設定
MFP Send Fax ドライバのデフ
ォルト設定 59
MFP Send Fax ドライバ 1, 59
電子メール 6
ファックス品質 62
プリンタの設定 69
プレビューの設定 68
請求書コード 6, 71
送信者情報 60
送付状情報 66
通知設定 64

送信者情報
設定 60
送付状情報
設定 66
対応するオペレーティング システ
ム 3
通知設定
設定 64
電話帳

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの連絡先情報の追
加 46

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの連絡先情報の編
集 46

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの連絡先情報のエク
スポート 55, 56

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの連絡先情報の編
集 51

[Setup] (設定) タブからの連絡
先情報の追加 46

[Setup] (設定) タブからの連絡
先情報のエクスポート 55,
56

[Setup] (設定) タブからの連絡
先情報の編集 51

CSV ファイルからのエントリ
のインポート 56

CSV ファイルへのエントリの
エクスポート 55

ファックス送信 40

連絡先情報の削除 48

連絡先情報の編集 51

特殊文字

ファックス番号への挿入 45

複数のファックス受信者
ファックス送信 36

問題の解決 73

連絡先情報

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの電話帳の編集
46, 51

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブからの電話帳への追加
46

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブを使用した電話帳からの
エクスポート 55

[Fax Job] (ファックス ジョブ)
タブを使用した電話帳へのイ
ンポート 56

[Setup] (設定) タブからの電話
帳の編集 51

[Setup] (設定) タブからの電話
帳への追加 46

[Setup] (設定) タブを使用した
電話帳からのエクスポート
55

[Setup] (設定) タブを使用した
電話帳へのインポート 56

電話帳からの削除 48

